

第1回 クラウドファンディングを活用したまちづくりに関する検討会

次 第

日時:平成 27 年 3 月 17 日(火)15:00～

場所:(公財)都市計画協会会議室

開会

1.挨拶

2.出席者紹介

3.座長挨拶

4.議事

- (1) 調査全体の概要と検討会の位置づけ(事務局)
- (2) まちづくりにおけるクラウドファンディングについて(国土交通省まちづくり推進課)
- (3) クラウドファンディングの現状について(music securities、FAAVO)
- (4) クラウドファンディングの活用に向けた取組等について(熊本県、名古屋市、京都市)
- (5) クラウドファンディングを活用したまちづくりに関する事例調査等について(事務局)
- (6) 意見交換

5.その他(連絡事項等)

閉会

クラウドファンディングを活用したまちづくりに関する検討会

参加者名簿

<有識者>

赤井 厚雄	早稲田大学総合研究機構 客員教授 (座長)
浅海 義治	一般財団法人世田谷トラストまちづくり トラストまちづくり課長
大月 敏雄	東京大学大学院工学系研究科 教授
島崎 征夫	熊本県企画振興部 部長
島村 昌征	一般社団法人第二種金融商品取引業協会 事務局長
杉本 健	株式会社日本政策投資銀行 企業金融第6部部長
田苗 守	山形市商工観光部商工課長 (第一回欠席)
谷山 智彦	株式会社野村総合研究所 上級研究員
堤 盛人	筑波大学システム情報工学系社会工学域 教授
樋野 公宏	東京大学大学院工学系研究科 准教授

<ゲストスピーカー>

猪尾 愛隆	ミュージックセキュリティーズ株式会社 証券化事業 取締役
八木 輝義	株式会社サーチフィールド FAAVO 事業部 リーダー
田島 実可子	株式会社サーチフィールド FAAVO 事業部
田中 克徳	三菱地所株式会社 法人ソリューション営業部 副長

<国土交通省>

天河 宏文	都市局まちづくり推進課長
神谷 将広	都市局まちづくり推進課都市開発金融支援室長
小林 靖	土地・建設産業局不動産市場整備課長
	(代理) 土地・建設産業局不動産市場整備課不動産投資市場整備室長 小林 正典 氏

<オブザーバー>

中西 良尚	名古屋市住宅都市局都市計画部歴史まちづくり推進室長
永原 誠	名古屋市住宅都市局都市計画部歴史まちづくり推進室調査企画係長
寺澤 昌人	京都市都市計画局まち再生・創造推進室空き家対策課長
上原 智子	公益財団法人京都市景観・まちづくりセンター事務局次長
田中 規雄	北九州市産業経済局新成長戦略推進室サービス産業政策課長
片山 二郎	北九州市産業経済局新成長戦略推進室サービス産業政策課事業推進担当係長

<民間都市開発推進機構>

高橋 忍	一般財団法人民間都市開発推進機構常務理事
山下 浩一	一般財団法人民間都市開発推進機構企画部長
前川 健二	一般財団法人民間都市開発推進機構企画部調査計画課長

<都市計画協会 (事務局) >

杉山 雅英	公益財団法人都市計画協会業務執行理事
藤塚 仁	公益財団法人都市計画協会調査研究部長
依田 真治	公益財団法人都市計画協会調査研究部主任研究員
石神 絵里奈	公益財団法人都市計画協会調査研究部

調査全体の概要と検討会の位置づけ

<調査目的>

財政的制約の厳しい地方公共団体においては観光活性化やまちづくり等の分野への予算重点配分が困難な状況が続いており、鎌倉市等の先進的な公共団体においてはクラウドファンディング（以下、CF）を活用した資金調達が始まっている。

しかしながら、我が国におけるCFは近年、いわゆる仲介業者による運営が開始され、地域産業振興等の分野での事例は増加しているものの、まちづくりの分野においては取り組みが始まったところである。

このため、まちづくり分野におけるCFの活用方策やその課題を把握することを目的として、先進事例や活用に向けての自治体等の意向、仲介事業者の運用実態等を調査・整理し、課題を把握するとともに、活用のための具体的方策を検討調査する。

<調査項目>

(1) まちづくりにおけるCF活用状況の調査

- 1) 先進事例の調査
- 2) 活用に向けた意向等の調査
- 3) 仲介事業者等の実態調査

(2) まちづくりにおけるCF活用のための課題と具体的方策の検討

- 1) CF活用の課題と将来展望の検討
- 2) 自治体・事業者が活用するためのマニュアル（ガイドライン）案検討のための資料整理

(3) 検討会の開催

< 検討会の検討項目 >

本検討会の位置づけは、何かを取りまとめたり決定するといった性格のものではなく、CFのまちづくりへの活用に関する論点整理を行う。

検討会等において頂いたご意見を踏まえ、事務局にて調査・検討を進め、自治体や事業者がまちづくりにおけるCFを活用するためのマニュアル（ガイドライン）案を検討する。

- ・ まちづくりにおけるCF活用のための課題抽出と具体的方策の検討にあたり、以下のような観点においてそれぞれの立場からご意見を頂く。

論点1 まちづくりの動向とCF活用の展望

- ・ 住民参加によるまちづくり活動の動向
- ・ 資金調達の観点からのまちづくり事業の現状と課題
- ・ まちづくりにおけるCF活用の今後の展望(どのような事業がCFになじむか)等

論点2 CF活用促進するためのポイント

- ・ まちづくり関係者へのCF普及方策、自治体の先導的役割は
- ・ 広報の仕方・投資家の裾野の広げ方（高齢者への活用促進等）
- ・ 資金が十分に集まらなかった場合の対応
- ・ （京都のように）リターンの設定が難しい場合の対応

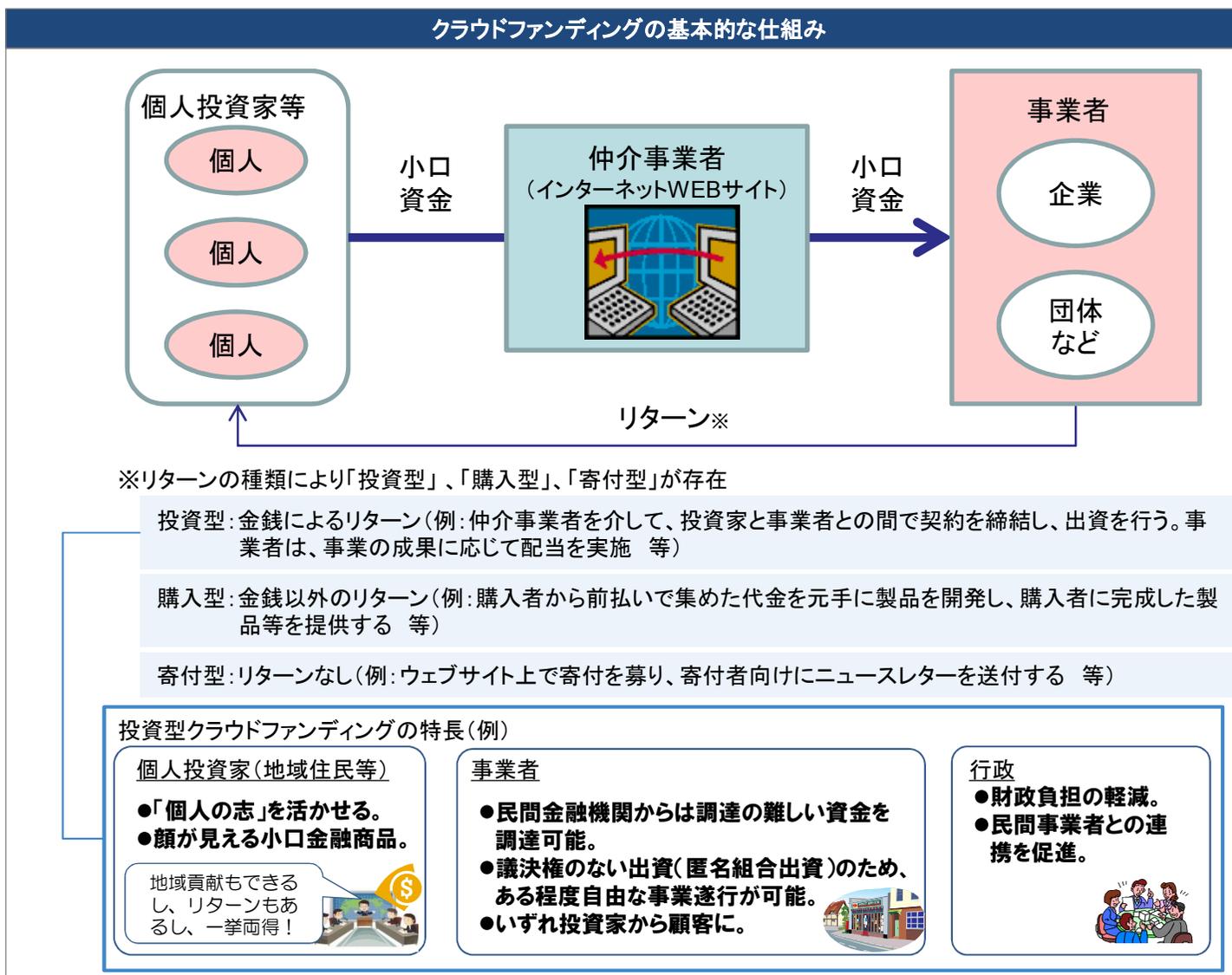
論点3 CF活用促進のためのまちづくりファンドの体制整備

- ・ CFに向けたまちづくりファンド造成の普及方策
- ・ どのようなスキームで実施すべきか？（公的資金の入れ方）
- ・ CFプロジェクトのPR等の方法（いつ誰がどのように）
- ・ 目玉プロジェクトの創出（成功事例を見せる必要）

まちづくりにおける クラウドファンディングについて

国土交通省都市局 まちづくり推進課

○クラウドファンディングとは、事業者と投資家をインターネットサイト上で結びつけ、多数の投資家から少額ずつ資金を集める仕組み。



日本再興戦略等におけるクラウドファンディングの位置づけ

「日本再興戦略」改訂2014－未来への挑戦－ 抜粋 平成26年6月24日閣議決定

第二 3つのアクションプラン

一. 日本産業再興プラン

1. 緊急構造改革プログラム(産業の新陳代謝の促進)

(3)新たに講ずべき具体的施策

ii)ベンチャー支援

ベンチャー企業そのものに焦点を当てた施策、大学発ベンチャー支援などの従来の施策のみならず、既存企業を含めた日本経済全体での挑戦を推進するため、以下の施策を講ずる。

(中略)

・クラウドファンディングを活用した地域資源活用型ベンチャー等の企業支援モデルの検討

まち・ひと・しごと創生総合戦略 抜粋 平成26年12月27日まち・ひと・しごと創生本部決定

Ⅲ 今後の施策の方向

2. 政策パッケージ

(4)時代に合った地域をつくり、安心して働けるようにする

(エ)人口減少等を踏まえた既存ストックのマネジメント強化

【主な施策】①公共施設・公的不動産の利活用についての民間活力の活用、空き家対策の推進

(前略) 既存施設の活用等による地域活性化のための事業に対するクラウド・ファンディング等の手法を用いた小口投資・寄付等(ふるさと投資)について、必要に応じ、地方公共団体・金融機関・支援団体等と連携して推進する。

第3回「ふるさと投資」連絡会議

公表資料

「ふるさと投資」連絡会議は、これまで 10月31日に第1回（総会、構成員87団体）およびシンポジウム（参加247団体）、12月1日に第2回（事例勉強会、構成員111団体）を開催、12月27日に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」においても地方創生の具体対応策の1つとして、資金調達手法の市場活性化や地域の関係者連携が位置づけられるなど、各者の取り組みが広く期待されるところです。「手引き」の作成に向けて、構成員のみなさまによる活発なご発言を期待しています。

日時：平成27年2月24日（火）15：00～17：30 開場14：30
場所：農林水産省本館7階講堂（千代田区霞が関1-2-1 中央合同庁舎第1号館）

先進事例に学ぶ、地域活性化プロジェクトへの関わりと信頼性確保の取り組み

■開会、挨拶

連絡会議会長団体 熊本県 東京事務所長 **出田 貴康 氏** ・ 内閣官房内閣審議官、内閣府地方創生推進室長 **内田 要**

■アドバイザー



保井 俊之 氏
地域経済活性化支援機構
専務執行役員政策審議役



赤井 厚雄 氏
早稲田大学総合研究機構
研究院客員教授



吉野 直行 氏
アジア開発銀行研究所 所長
金融審議会会長



塩澤 修平 氏
慶應義塾大学経済学部
教授

■「手引き」概要案の紹介、地域金融機関の支援について

日本政策投資銀行
企業金融第6部担当部長 **杉本 健 氏**

・ 第二種金融商品取引業協会 事務局長 **島村 昌征 氏**

事務局（内閣官房（内閣府地方創生推進室））

・ 農林水産省農村計画課 **農村政策推進室長** 平中 隆司
金融庁市場課 **市場機能強化室長** 多田 治樹

■取り組み事例等紹介



島根県
地域振興部しまね暮らし推進課
吉田 篤史 氏



北海道銀行
営業企画部商品戦略室 上席調査役
佐藤 弘道 氏



奈良県
まちづくり推進局
地域デザイン推進課長
本村 龍平 氏



徳島合同証券
代表取締役社長
泊 健一 氏

健全な市場育成と信頼性確保について



サーチフィールド
取締役FAAVO事業担当
齋藤 隆太 氏



サイバーエージェント・クラウドファンディング
代表取締役社長CEO
中山 亮太郎 氏

お問合せ先：「ふるさと投資」連絡会議（事務局：内閣官房（内閣府地方創生推進室））
東京都千代田区永田町1-11-39永田町合同庁舎 03-5510-2171 furusato@cao.go.jp

「ふるさと投資」連絡会議 構成員の紹介

・構成員119団体

[平成27年2月24日時点の追加登録を含む]

地方公共団体

北海道、北海道釧路市、岩手県陸前高田市、宮城県、宮城県登米市、秋田県、山形県、福島県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、山梨県、新潟県、新潟県長岡市、新潟県妙高市、新潟県阿賀野市、新潟県粟島浦村、福井県、長野県、静岡市、三重県、大阪府、兵庫県、奈良県、奈良県葛城市、鳥取県、島根県、岡山県、岡山市、岡山県西粟倉村、広島県、山口県、香川県、愛媛県、北九州市、福岡市、佐賀県、長崎県、熊本県、熊本県大津町、熊本県錦町、熊本県相良村

地域金融機関等

北海道銀行、北洋銀行、青森銀行、岩手銀行、東北銀行、七十七銀行、秋田銀行、北都銀行、秋田県信用組合、荘内銀行、山形銀行、東邦銀行、福島銀行、常陽銀行、足利銀行、栃木銀行、武蔵野銀行、埼玉縣信用金庫、千葉銀行、西武信用金庫、多摩信用金庫、横浜銀行、第四銀行、北越銀行、大光銀行、北陸銀行、八十二銀行、十六銀行、飛騨信用組合、静岡銀行、清水銀行、愛知銀行、名古屋銀行、瀬戸信用金庫、三重銀行、百五銀行、第三銀行、滋賀銀行、京都銀行、京都信用金庫、池田泉州銀行、みなと銀行、鳥取銀行、山陰合同銀行、中国銀行、広島銀行、山口銀行、西京銀行、徳島合同証券、百十四銀行、伊予銀行、福岡銀行、西日本シティ銀行、親和銀行、肥後銀行、大分銀行、琉球銀行、沖縄銀行、新生銀行、日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫

3

支援団体等

全国銀行協会、全国地方銀行協会、第二地方銀行協会、全国信用金庫協会、全国信用組合中央協会、第二種金融商品取引業協会、

A-p-o-r-t、GREEN FUNDING、※名称変更
サイバーエージェント・クラウドファンディング、ジャパングビング、スペースマーケット、FAAVO、ふるさとテレビ、ミュージックセキュリティーズ、READYFOR?

・アドバイザー（学識経験者等の有識者） 順不同

塩澤 修平 氏 慶應義塾大学経済学部教授
赤井 厚雄 氏 早稲田大学総合研究機構研究院客員教授
保井 俊之 氏 地域経済活性化支援機構専務執行役員政策審議役
吉野 直行 氏 アジア開発銀行研究所所長、慶應義塾大学名誉教授、金融審議会会長
日本政策投資銀行
日本証券業協会

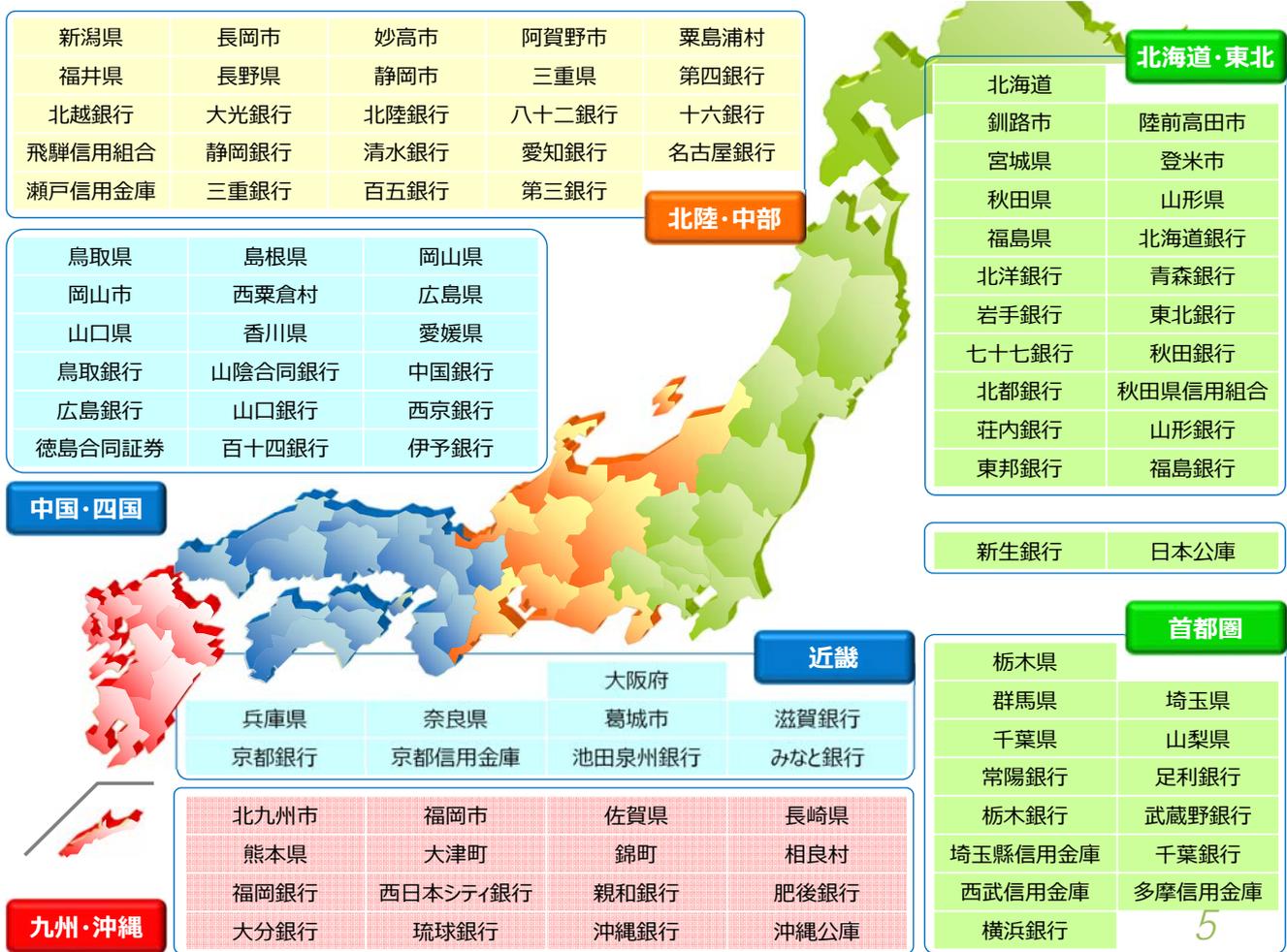
・関係省庁

金融庁、経済産業省、国土交通省、農林水産省、内閣官房、内閣府地方創生推進室

登録
案内

構成員への追加登録を希望される団体は、事務局までご連絡をお願いします。
連絡会議開催の都度、構成員に紹介します。

4



「ふるさと投資」連絡会議規約 変更案 (抄)

(目的)

第1条 この規約は、「ふるさと投資」連絡会議（以下「連絡会議」という。）の組織及び活動に関する事項を定めることにより、連絡会議構成員等（以下「構成員等」という。）が、資金の大都市から地方への流れや地域内での循環、住民による直接的な資金提供のしくみとして、ふるさと投資の普及・促進を行うことを目的とする。

(定義)

第2条 この規約において「ふるさと投資」とは、地域資源の活用やブランド化など、**地方創生等の地域活性化**に資する取り組みを支えるさまざまな事業に対するクラウドファンディング等の手法を用いた小口投資であって、地域の自治体や地域づくり団体の活動と調和が図られたものをいう。

(活動)

第3条 連絡会議は、第1条の目的を達成するため次の活動を行う。

- (1) ふるさと投資を活用した地域活性化の総合的検討
- (2) 構成員間での情報交換
- (3) 関係省庁との情報交換
- (4) 普及・促進に係る施策の提案

「ふるさと投資」の手引き

手引き書の目的

地方創生の資金供給トライアングル構築によるふるさと投資普及促進

地方公共団体

- ふるさと投資活用の意義
- ふるさと投資を生かした地方創生のあり方
- ふるさと投資推進に向けた様々な取り組み（プロモーション、費用補助、地域プレーヤーの組織化、地方創生に資する案件発掘）

地域金融機関

- ふるさと投資活用の意義
- 地域金融機関としての取り組みのあり方
- 市場関係者との連携を含めたふるさと投資推進の取り組み

第2種金融商品取引業者等（市場参加者）

- ふるさと投資推進に向けた課題
- 持続的な市場拡大に向けた官民連携の将来像

各種事例の共有をふまえた、

ふるさと投資に関する共通理解の促進・ベストプラクティスの醸成 ⇒ 健全な市場拡大

39

「手引き」概要案の紹介 日本政策投資銀行

「ふるさと投資」の手引き

手引きの目的

連絡会議構成員等が、資金の大都市から地方への流れや地域内での循環、住民による直接的な資金提供のしくみとして、ふるさと投資の普及・促進を行うための、

一定のガイドラインを示すことを目的に作成・公表する。

手引きの効果

地方公共団体や地域金融機関等の実務担当者による活用を想定し、

- ① 「ふるさと投資」への**理解**
- ② 「ふるさと投資」に対する**効果的な関与**により、地域資源の活用やブランド化などの**事業の発掘・促進**
- ③ 発掘・促進されたさまざまな事業が支える**地域活性化の実現**

40

7

「ふるさと投資」の手引き 全体構成

0. はじめに	—
1. 「ふるさと投資」とは	○「ふるさと投資」の概念(定義) ○クラウドファンディングの積極的活用を打ち出し
2. 「ふるさと投資」の仕組み	○連絡会議等の主な検討経過
3. クラウドファンディングとは	○クラウドファンディングの定義、種類、動向(普及の動向等について)、仕組み、活用の意義
4. 「ふるさと投資」の活用において、自治体や地域金融機関に期待される役割	○地域の自治体の効果的な関与 ○地域金融機関の効果的な関与
5. 「ふるさと投資」の主な事例	○事例集のエッセンスの位置づけ
資料編	
6. 事例集	○対象事業の業種(まちづくり、観光、エネルギー、農林水産、ものづくり、地域文化・スポーツ、地域福祉など)やシーン(被災地復興支援、地域イベント支援など)を切り口に
7. 「ふるさと投資」の活用拡大に向けた課題	○認知度向上、投資家保護、事業者支援・利便性向上、投資家支援・利便性向上

今後のスケジュール(案)



○クラウドファンディングを活用することで、まちづくりにおける様々な課題の解決につながる可能性。

まちづくりにおけるクラウドファンディングの活用

まちづくりにおける課題



【テナントによる空きビル改修・活用】 【オープンカフェ】

まちづくりの支援施策	小規模・中規模な事業に必要な小口資金の確保が困難
まちづくりの主体	行政やまちづくり会社等のみではなく、より多くの関係者(地元企業、住民)の参加が必要
まちづくりへの参加者	「まちへの想い」を持つ人だけではなく、リターンを求める個人投資家も含めた多くの参加者へ、裾野を広げる必要

クラウドファンディングの活用により、社会・経済全体でまちづくりを支える仕組みづくりへ。

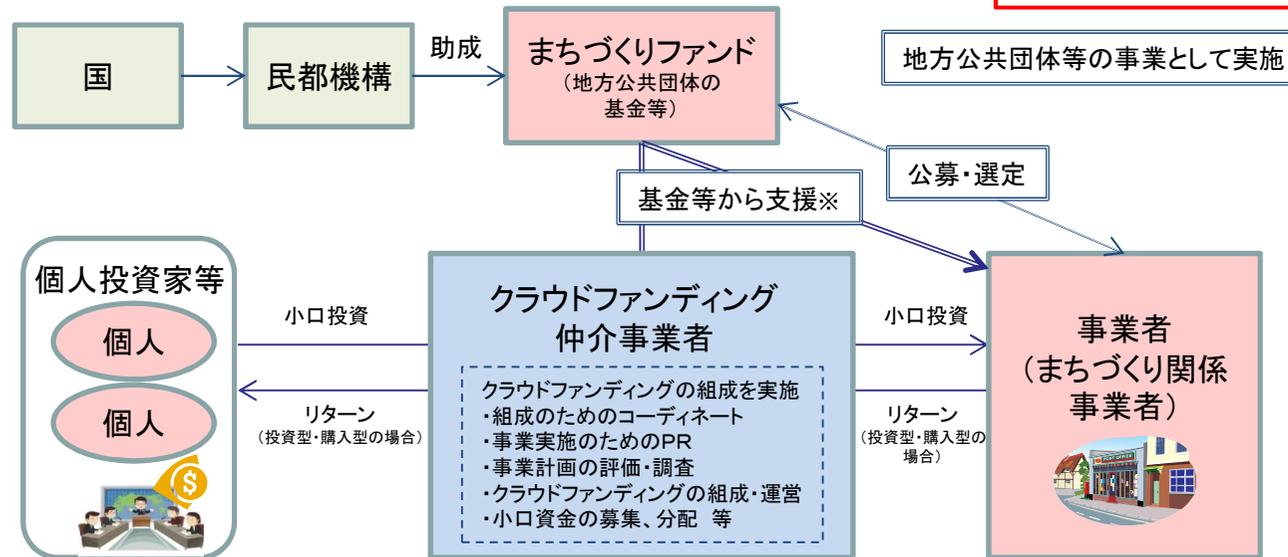
クラウドファンディングを活用したまちづくりへの支援制度

○平成27年度予算案において、まちづくりにおけるクラウドファンディングの活用を促進するため、民都機構からの資金拠出による支援メニューを創設。(住民参加型まちづくりファンド支援業務の拡充。)

支援制度の概要

まちづくり事業へのクラウドファンディングの活用支援のため、小口資金の不足分を補う地方公共団体の基金等に支援を行う。

平成27年度予算:2億円
(予算成立が前提)



- ・まちづくり関係事業者と仲介事業者は応募するための事前調整を行い、地方公共団体が行う支援の募集に応募。
- ・事業者がクラウドファンディングを行う際に目標額を定め、目標額の1/2を超えたものの目標額に達しなかった場合に、目標額との差額分のうち一定の部分について、地方公共団体の基金等から支援を行うことが考えられる。

※拠出金は施設等の新設・改修・保全等のハード事業への助成等のほか、ハード事業と一体として必要となる以下の費用についても支援可能(初期費用部分に限る。)

- ・什器等の購入費用
- ・仲介事業者へのクラウドファンディング実施支援のための委託費用
- ・個人投資家等へのクラウドファンディングのPR・広報の実施のための費用
- ・まちづくり事業の専門家を事業者に派遣して、クラウドファンディング事業の採算性向上等のコンサルティングを行うための費用

制度利用のための主な要件(イメージ)

<対象区域>

- ・全国

<支援限度額>

- ・次の①～③のうち、最も少ない額
- ①1億円
- ②地方公共団体の拠出金額
- ③総資産額(民都機構による支援後)の1/2

<対象となるまちづくりファンド>

- ・地方公共団体が設置する基金
- ・公益法人
- ・公益信託
- ・市町村長が指定するNPO等
- ・まちづくり会社
 - ・指定まちづくり会社
 - ・復興まちづくり会社

<その他の支援要件等>

- ・地方公共団体からまちづくりファンドに対して資金拠出・出資が行われていること。
- ・クラウドファンディングを活用したまちづくり事業への支援に充てられること。
- ・クラウドファンディングで調達する金額の1/2を助成等の上限とすること。
- ・立地適正化計画・都市再生整備計画等の自治体が定めるまちづくりに関する計画に整合しているファンドについては、採択において優先的に取り扱う。

まちづくりへの ふるさと投資（クラウドファンディング） の活用について

ミュージックセキュリティーズ株式会社

証券化事業部 取締役
猪尾愛隆（いのおよしたか）
inoo@musicsecurities.com



©2014 MusicSecurities,inc all right reserved

まちづくりへのCF活用についての現状認識

- ① 単発ではなく中長期に継続する取組みが必要
→自立性 = 信用性・事業性調査が重要
- ② 地域内から出資者を募る割合を高めることが必要
→地域内に向けた募集施策が重要
- ③ 外部移住者や先駆者が挑戦しやすい環境が必要
→地域住民に還元できる投資型の有効性



① 自立性 = 信用性・事業性調査が重要 (信頼性担保)

✓ 事業者への情報提供、当社への紹介



✓ 投資対象事業の成功確率の向上

- ・ 地方公共団体による補助金
- ・ 地域金融機関からの融資とビジネスマッチング
- ・ 商工会議所/商工会の補助金、経営支援、営業支援
- ・ 国際機関からの投融資

✓ 信頼性確保のためのコスト低減

- ・ 公的な資金による初期費用の負担
- ・ 事業評価に必要な情報の共有（補助金、融資、経営支援の際に用いた資料など）
- ・ 事業計画の策定サポート

✓ 投資家の認知度の向上

- ・ 地方公共団体、金融機関、商工会議所と連携した個人向けの説明会

① 自立性 = 信用性・事業性調査が重要 (事業性調査)

1 事業の定性的評価について

- ✓ 反社チェック
- ✓ 地域の応援者からの推薦確認（地域金融機関、地方公共団体、業界関係者など）
- ✓ 商品・サービスの特徴確認（体験）
 - ・ ファンド担当者の現地訪問による確認
 - ・ 当該業界の専門家への体験・コメント確認
- ✓ インタビュー
 - ・ 経営者・社員へのインタビュー
 - ・ 取引先（販売先、金融機関、仕入元）へのインタビュー

2、事業の定量的評価／デュー・デリジェンスについて

- ✓ 事業計画書による事業性
 - ・ ファンド資金の回収可能性
 - ・ ファンド契約期間の事業の継続性
- ✓ 税務申告書（決算書、内訳書等）等による財務状況
 - ・ 資金繰り表など金融機関への借入返済状況の確認
 - ・ 未払・滞留債権・訴訟トラブルの確認
- ✓ ファンド募集条件の設定
 - ・ 募集金額、ファンド契約期間、売上分配比率
 - ・ リスク（事業計画実現性）とリターン（分配金額）と投資家特典のバランス

① 自立性 = 信用性・事業性調査が重要 (投資家への対応)

1、投資家への情報開示について

- ✓ 募集時
 - ・ 財務状態（債務/資産超過、金融機関の返済計画変更の有無、特定条件該当する場合は過去3期分決算書の主要項目）
 - ・ 事業計画（資金使途、売上金額、実現するための施策）
- ✓ 運営時
 - ・ 当該ファンド出資者限定で閲覧できるWEBサイトのマイページによる営業状況報告（売上、営業状況）
 - ・ 現地見学会、報告会、交流会等によるリアルでの報告
- ✓ 償還時
 - ・ 公認会計士による任意監査（資金使途、売上）を行った上での償還明細書（ファンド資金の使用実績、売上実績、分配金額）

2、ファンド資金の管理について

- ✓ 信託口座活用によるファンド運営会社の信用リスクからの分別管理
 - ・ 投資家からの出資金を当社普通預金口座を介して、信託設定口座に移動・保管の上、営業者へ送金
 - ・ 分配金は営業者から直接信託設定口座へ送金され、信託設定口座から投資家へ分配金の直接送金

3、投資家に対する確認について

- ✓ 最初の取引時確認（本人確認）の実施
 - ・ 氏名・住所・生年月日が確認できる公的証明書のご提出（本人確認資料）
 - ・ 当社より簡易書留扱いのはがき送付・到着確認
- ✓ 反社会的勢力に係る表明保証の確認
- ✓ 分配金振込先銀行口座のご登録

② 地域内に向けた募集施策が重要

- ✓ 周辺住民への事前ヒアリング調査
(アンケート、グループインタビュー)
- ✓ 周辺住民への説明会を実施
- ✓ 地域キーパーソン（市長、商工会長などの巻き込み）

(今後の重要施策)

- ✓ 地元金融機関での窓口でのファンド購入受付
 - ・ 高齢者、インターネット対応が不得意な方への対応
 - ・ 地域へのプロモーション効果

③地域住民に還元できる投資型の有効性

静岡新聞 | NEWS

8+1 1

B! 0

チェック

ツイート 5

シェア 115

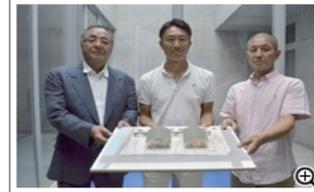
下田「旧南豆製氷所」跡地 来春、商業施設開設へ

(2014/8/27 07:58)

5月に取り壊された下田市の国登録有形文化財「旧南豆製氷所」跡地に、同市の「ヴィレッジインク」が、フランス最大の港町マルセイユをイメージした商業施設を建設し、来春オープンさせる方針を26日までに固めた。関係者への取材で分かった。建築費5千万円のうち、5分の3をファンド形式で市民らから集める。

計画では、敷地内に農作物などの仏風のマルシェ（青空市）や、地中海料理ビヤベース専門店を常設する。西伊豆町のキャンプ場などを経営する同社の橋村和徳代表（41）は「市民から一口3万円でファンドを募りたい。まずはビジネスとして軌道に乗せ、旧市街地の活性化につなげたい」と意気込む。

デザインを手掛ける地元の建築家安藤泰さん（58）によると、旧製氷所を模した建物を2棟建築する。国道沿いの建物は側面を総ガラス張りにする。夜間は中の明かりが漏れて、旧市街地のランドマークになる。旧製氷所の伊豆石も使う。



「NanZ VILLAGE」の模型を持つ左から田中健昭会長、橋村和徳代表、安藤泰さん＝26日午前、下田市内



③地域住民に還元できる投資型の有効性

- ✓ まちづくりは地域の共有財産である地域資源を活用が多い
- ✓ 地域内の実力者が周辺住民から一人だけ儲けることへ反発が多い。
- ✓ 投資型を活用することで、みんなで挑戦し、みんなで儲けるための取組というメッセージを発信し、周辺住民との関係構築

あなたのお気に入りのまちと人を応援しませんか？

地域×クラウドファンディング



FAAVOは地域を盛り上げるプロジェクトに特化したクラウドファンディングサイトです

2015-03-17

自己紹介



八木 輝義 (やぎ てるよし) 35歳
愛媛県今治市出身 (18歳まで育ちました)
立命館大学 経営部卒

2007年11月 (株)リクルートジョブズ 入社
7年強 地方拠点において求人メディアの提案営業、
地場企業の採用担当者向けセミナー企画立案に従事

2008年1月 公益社団法人宇都宮青年会議所 入会 (現在 理事)

2015年2月 (株)サーチフィールドにFAAVO事業部リーダーとして参加

名前

【ファーボ】と読みます



↑Aが2つ

地元最高!



このひとが
FAAVO事業部
担当の取締役です

由来

好きな気持ちにアクションをプラス!



FAVORITE FAVOR + ACTION

(地元に対する偏愛)

(行動)

クラウドファンディング

クラウドファンディングの説明

● クラウドファンディングとは？

クラウドファンディングとは、**群衆 (crowd)** と**資金調達 (funding)** を組み合わせた造語で、

アイデアを実現するために必要な創作費用を、そのアイデアに共感した友達・ファン・ソーシャルメディアのつながり、そして世界中の人々から少額ずつ集める行為です。

インターネットを通じて少額からの資金提供を呼びかけ、一定額が集まった時点でプロジェクトを実行することで、資金調達のリスクを低減することが可能になります。

-Wikipedia

CF ≠ 寄付

【世界の市場規模】

2011年 15億\$ (1200億円)
 2012年 27億\$ (2670億円)
 2013年 51億\$ (約5000億円)

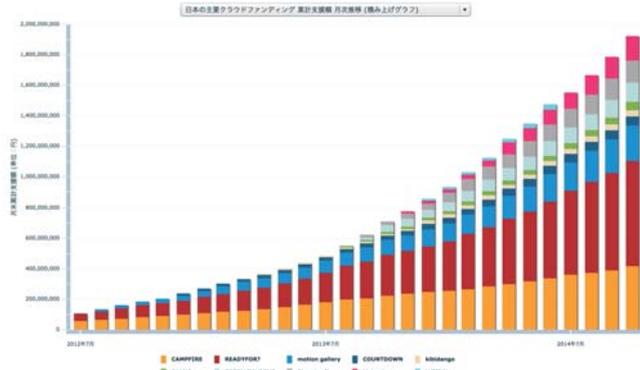
※日本の初のCF「Readyfor?」：公開から二年で流通額が約1億4,000万円

出典：http://www.entrepreneur.com/article/226302?hootPostID=516d63ebc048c4a897d7884ffc6e332

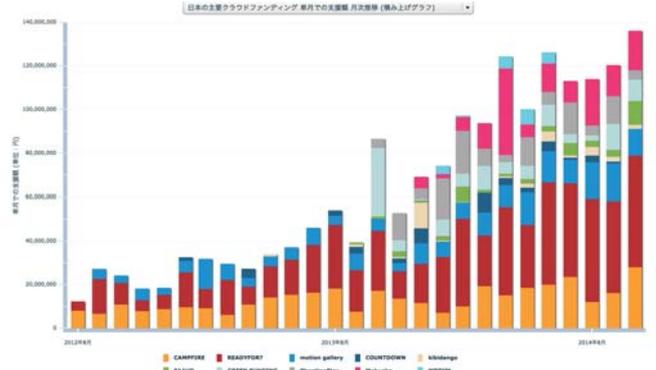
類型	お返し (リターン)
寄付型	なし
購入型	モノ・サービス・権利
金融型 融資型 投資ファンド型 株式投資型	金利 配当 キャピタルゲイン /株主優待など

類型	お返し (リターン)
寄付型	なし
購入型	モノ・サービス・権利
金融型 融資型 投資ファンド型 株式投資型	金利 配当 キャピタルゲイン /株主優待など

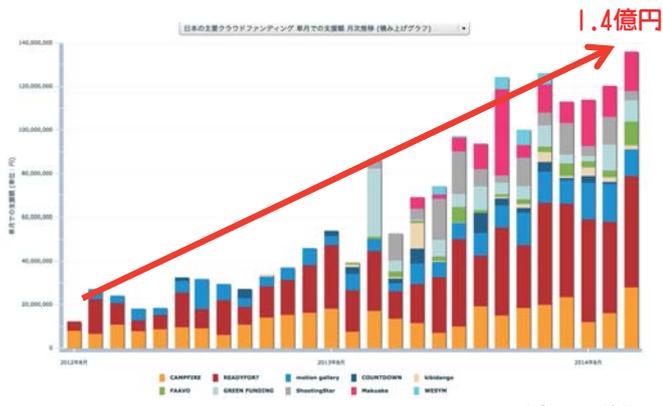
日本でも2011年から右肩あがりに成長中※でも、まだ2014年度で大体14-15億程度



月ごとだとこんな感じです



2014/10 最高値更新



ALL or Nothing方式

目標金額〇〇万円
募集期間〇〇日
期間内に目標金額の達成で初めて支払いが発生

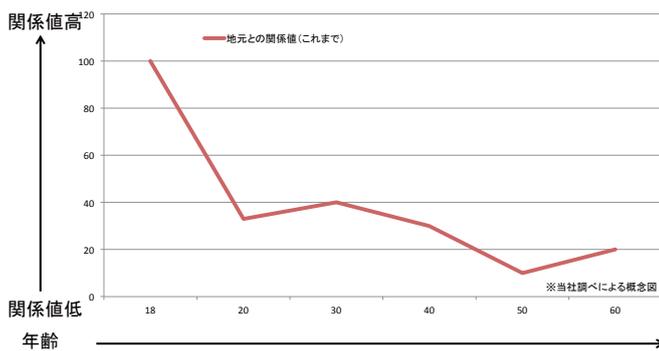
購入型CF

お返し(リターン)設定
支援額に応じた特典などがプレイヤーからサポーターに提供

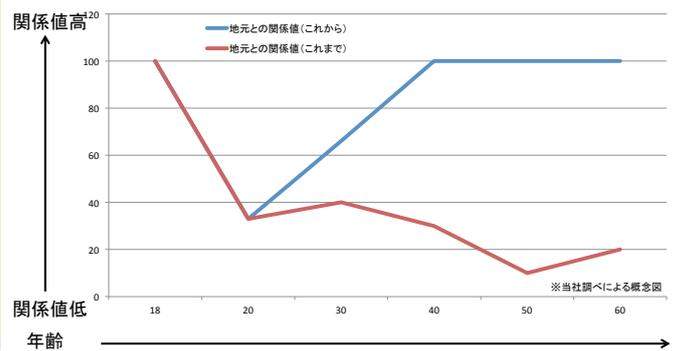
FAAVO
の説明

出身地と出身者をつなげる

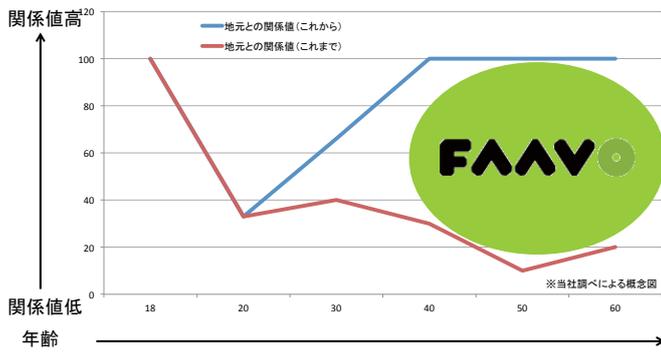
地元を離れると、地元との関わりは年々、希薄化する



離れてしまった地元と、段階的に再度リレーションシップを構築



離れてしまった地元と、段階的に再度リレーションシップを構築



19

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved



地元が好きな人

FAAVO



20

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved

NPO/個人/企業など



FAAVO



・主に県内で“地元を盛り上げる活動”を行う

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved 21

出身者



FAAVO



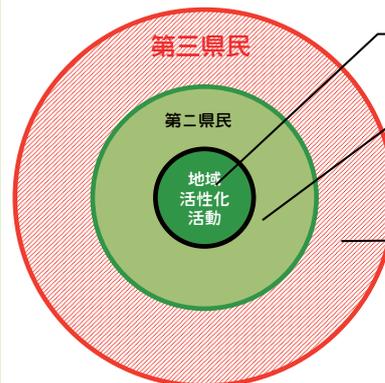
・主に県外で地元にいる“地元好き”

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved 22

出身者



Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved 23



第一県民：起案者（プレイヤー）
自ら手を上げて、プロジェクトを動かしていく人

第二県民：賛同者
プレイヤーが発案することに共感し、実際プロジェクトに参加、補佐し、手伝っていく人々

第三県民：潜在層
何となく気になりはするが、インターネットやテレビで見る程度の人々



24

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved

NPO/個人/企業など



〇〇人は、PR下手？



〇〇人は、PR下手？

→この言葉、**どの地域でも**言われています。
この言葉を使って、最初から県外へのPRをあきらめていませんか？

県外には、地元の今を



見たい、知りたい、自慢したい**出身者がたくさん**

クラウドファンディングを利用して
地元を盛り上げよう！



現在**34**地域で展開中

2012/6/28	FAAVO 宮崎	2013/9/25	FAAVO 島根	2014/8/6	FAAVO 広島
2012/9/7	FAAVO 新潟	2013/12/18	FAAVO 沖縄	3エリア同時 OPEN!!	FAAVO 23区
2012/12/5	FAAVO 埼玉	2014/3/12	FAAVO 福岡		FAAVO 三重
2013/1/28	FAAVO 熊本	2014/4/22	FAAVO 大阪	2014/8/29	FAAVO 飛騨・高山
2県同時 OPEN!!	FAAVO 石川	2014/5/21	FAAVO 横浜	2014/9/3	FAAVO 福島
2013/3/28	FAAVO 鹿児島	2014/6/4	FAAVO 山形	2014/9/17	FAAVO 群馬
2県同時 OPEN!!	FAAVO 長野	2014/7/1	FAAVO 静岡	2エリア同時 OPEN!!	FAAVO 兵庫 NEW!!
2013/5/29	FAAVO 山口	2014/7/16	FAAVO つくば	2014/11/12	FAAVO 滋賀 NEW!!
2013/6/30	FAAVO 京都	2014/7/16	FAAVO 千葉ベイ	2014/12/24	FAAVO 愛媛
			FAAVO 横手		FAAVO 徳島
2013/9/18	FAAVO 岡山	2014/7/23	FAAVO 北海道		FAAVO さばえ
					他県随時進行中!

地方のクラウドファンディング活用の気運



2013 searchfield Inc. All rights reserved

- 地域活性の観点
- マーケティング観点

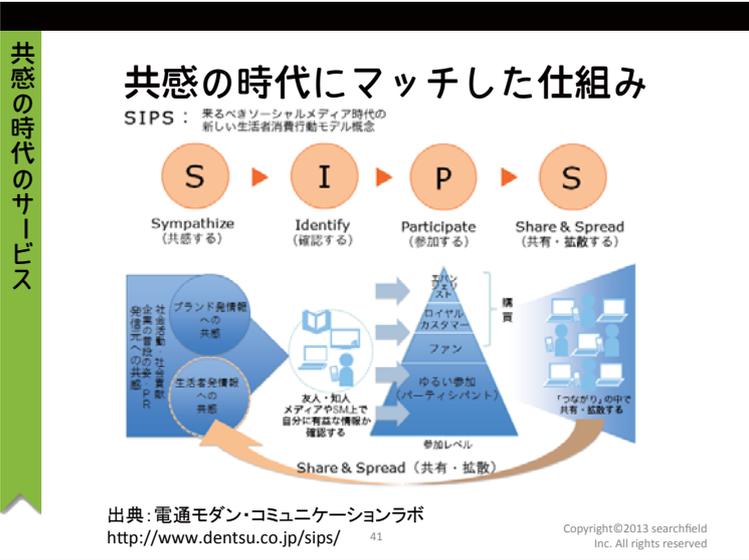
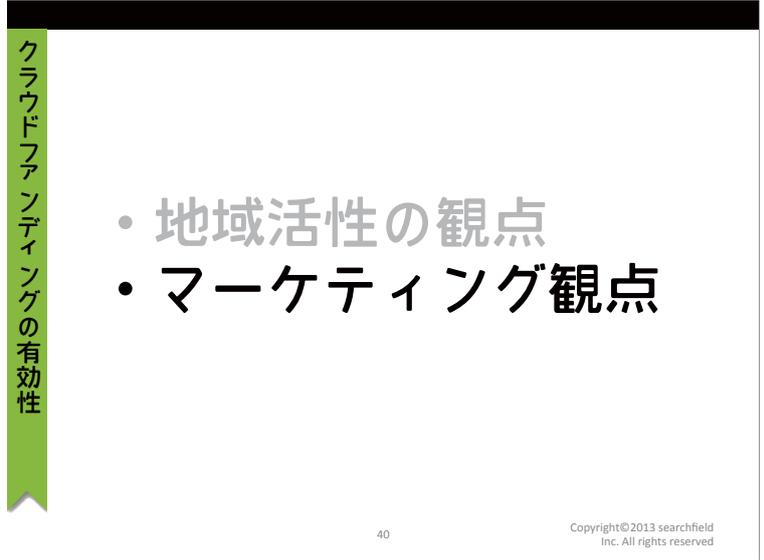
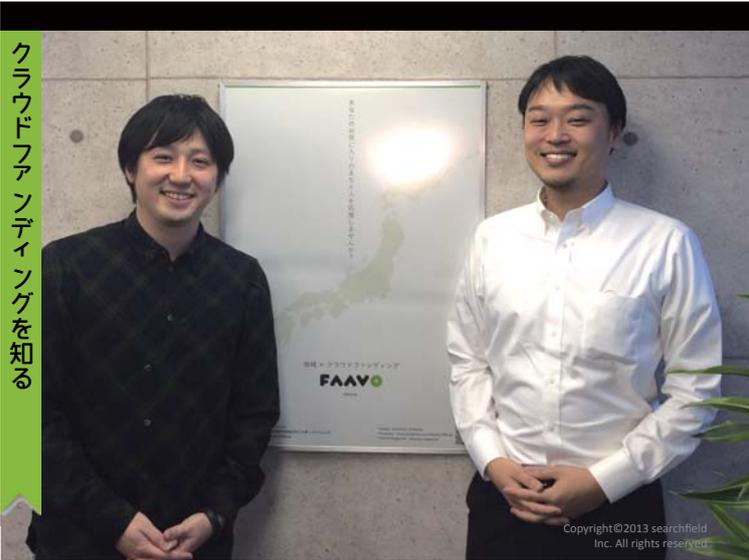
- 地域活性の観点
- マーケティング観点



2013/11~2014/2
銜肥杉世界展開プロジェクト 宮崎県日南市
(目標金額250万円/募集期間75日)



このプロダクトを海外のギフトショーに出展して、世界中の人に直接紹介したいなあ・・・！



共感の時代にマッチした仕組み



1. Sympathize (共感する)
2. Identify (確認する)
3. Participate (参加する)
4. Share&Spread (共有・拡散する)

43

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved

共感の時代にマッチした仕組み



1. Sympathize (共感する)
2. Identify (確認する)
3. Participate (参加する)
4. Share&Spread (共有・拡散する)

44

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved

共感の時代にマッチした仕組み



1. Sympathize (共感する)
2. Identify (確認する)
3. Participate (参加する)
4. Share&Spread (共有・拡散する)

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved

共感の時代にマッチした仕組み



1. Sympathize (共感する)
2. Identify (確認する)
3. Participate (参加する)
4. Share&Spread (共有・拡散する)

46

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved

新商品開発のマーケティングツール



47

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved

新商品開発のマーケティングツール



48

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved

新しい商品をお返しに設置
※特に海外に多く見られる
※ものによっては早期支援割引も

新商品開発のマーケティングツール



期間内に目標額まで集まらない場合、ニーズなしの宣告と同様

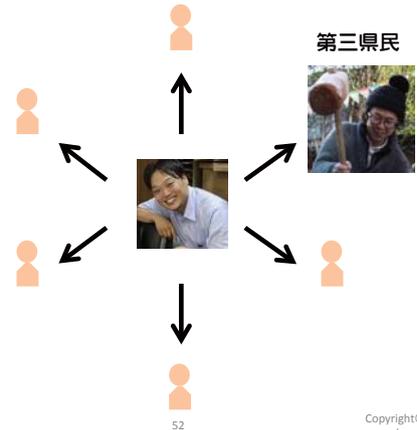
新しい商品をお返しに設置
※特に海外に多く見られる
※ものによっては早期支援割引も

• きっかけをつくること

(0 → 1)

• きっかけをつくること
• 実現に向けて動き出させること
(0 → 1 → 10)

従来は、地域のマスメディアを中心にツテをたどって全方位にPR。
→大変ハードル高い。第三県民にも届かない。PR下手、そう思いかねない状況。



活動に共感してもらいやすい「第三県民」に情報を届ける
→ソーシャルメディアで拡散。第三県民のパワーでPR効果を何倍にも増幅させる！



NPO/個人/企業など



- 自身の活動のPRと資金調達の機会

出身者



- 地元の新鮮な情報を知って、応援する機会



- 県内外にいる同郷出身者が、同一のプロジェクトに関わり、地域を盛り上げていくという新しい体験

新しいコミュニティの創出

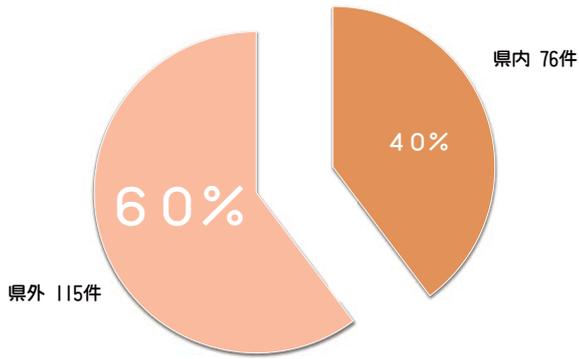


- 県内外にいる同郷出身者が、同一のプロジェクトに関わり、地域を盛り上げていくという新しい体験



2013/11~2014/2
 飢肥杉世界展開プロジェクト 宮崎県日南市
 (目標金額250万円/募集期間75日)

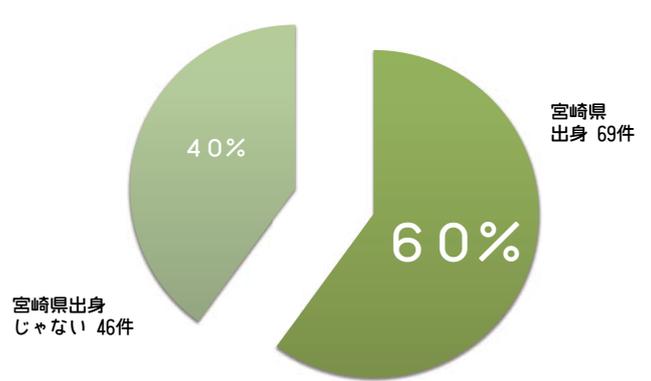
支援者はどこに住んでいるの？ (合計 191件)



61

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved

県外の地元出身者はどれくらいいるの?? (合計 115件)



62

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved

36%

63

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved

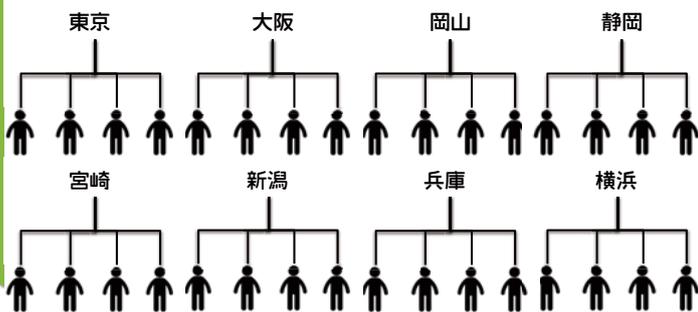
新たなステージへ挑戦しています!



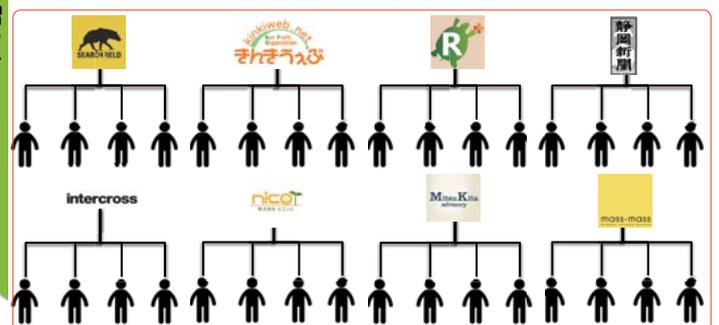
64

Copyright©2013 searchfield Inc. All rights reserved

プロジェクト期間中の 地方起案者サポートは難しい!



全国にCFマネージャーを! 顔の見える範囲にプロを



志のある地方法人にて運営

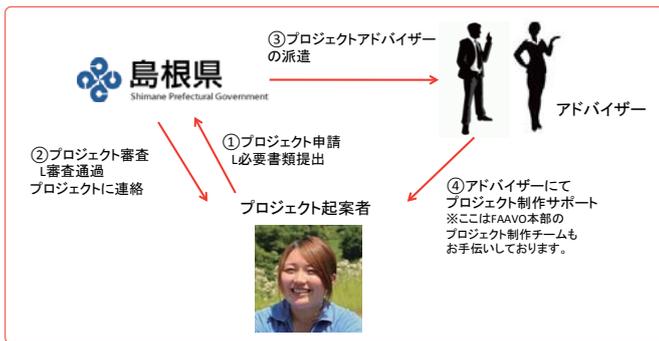


上場企業、ローカルメディア、ベンチャー、NPO



例) 島根県×クラウドファンディング
鯖江市×クラウドファンディング
埼玉県×クラウドファンディング

自治体による審査/人員派遣



※スキームの構築は、当社と島根県で行っています。



例) 飛騨・高山×クラウドファンディング

融資の与信判断材料



※スキームの構築は、当社と飛騨信用組合で行っています。

出身地と出身者をつなげる



名古屋市の歴史まちづくり

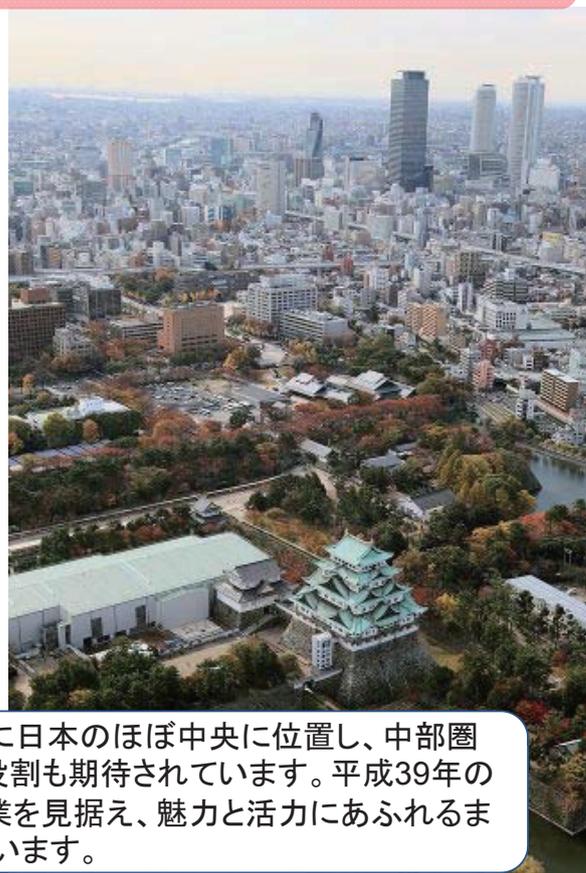


名古屋市住宅都市局都市計画部
歴史まちづくり推進室

平成27年3月17日



名古屋市の概要

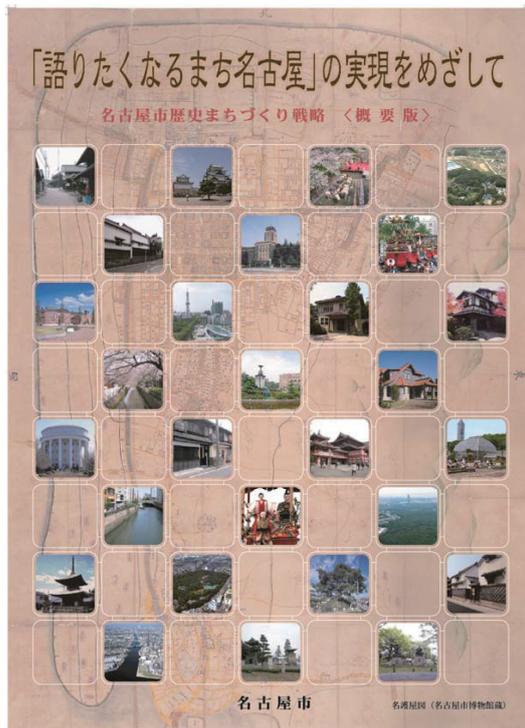


人口 2,277,077人
世帯 1,046,879世帯
面積 326.43km²
(全て平成27年2月1日現在)



名古屋市は、地理的に日本のほぼ中央に位置し、中部圏の中核都市としての役割も期待されています。平成39年のリニア中央新幹線開業を見据え、魅力と活力にあふれるまちづくりが求められています。

歴史まちづくり戦略の策定



名古屋市の歴史分野に
おけるまちづくりの
基本方針
【平成23年3月策定】

■目標
「語りたくなるまち名古屋」
の実現

歴史まちづくり推進室の仕事

○歴史的建造物の保存活用

- ・歴史的建造物に関する情報発信
- ・情報収集・相談受付
- ・身近な歴史的建造物の「登録」・「認定」

○町並み保存地区

- ・町並み保存地区内の建築物の修理・修景の相談・助成

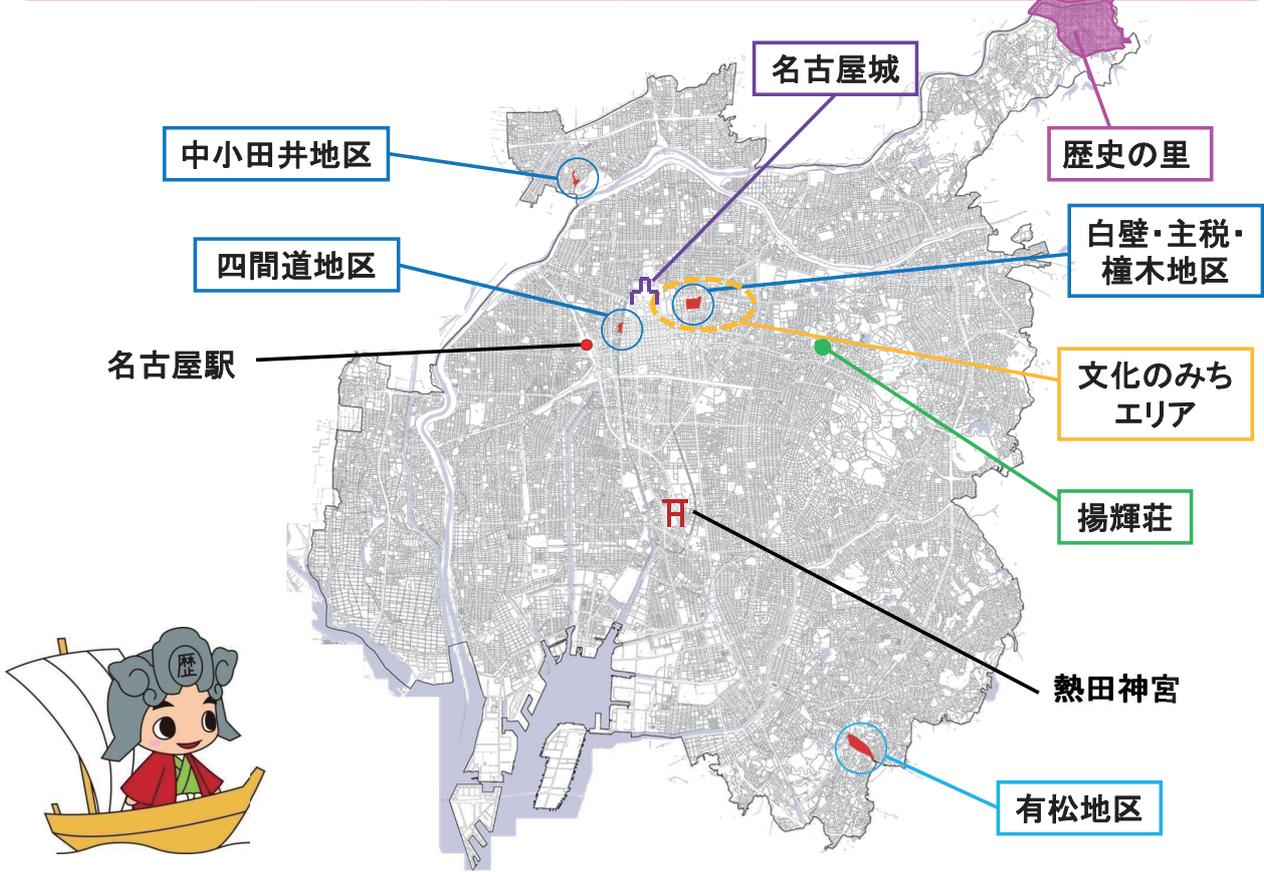
○文化のみちの推進

- ・名古屋城から徳川園に至る「文化のみち」エリアの貴重な歴史的建築物の保存・活用やイベントの実施

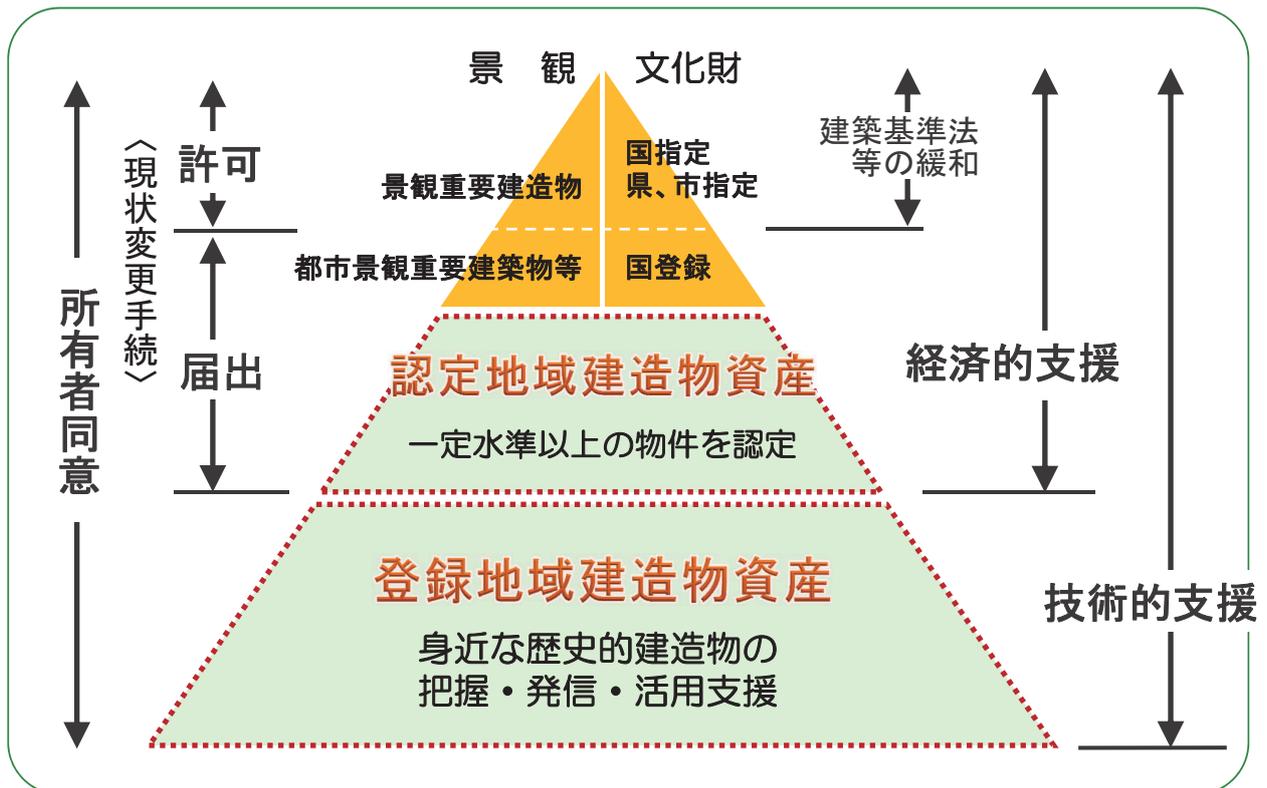
○揚輝荘の整備

- ・揚輝荘の整備・公開

歴史まちづくりの取組・展開の位置図



歴史的建造物の段階的な位置づけイメージ



町並み保存地区

■概要

町並み及びこれと一体をなして歴史的・地域的景観を形成している環境を保存

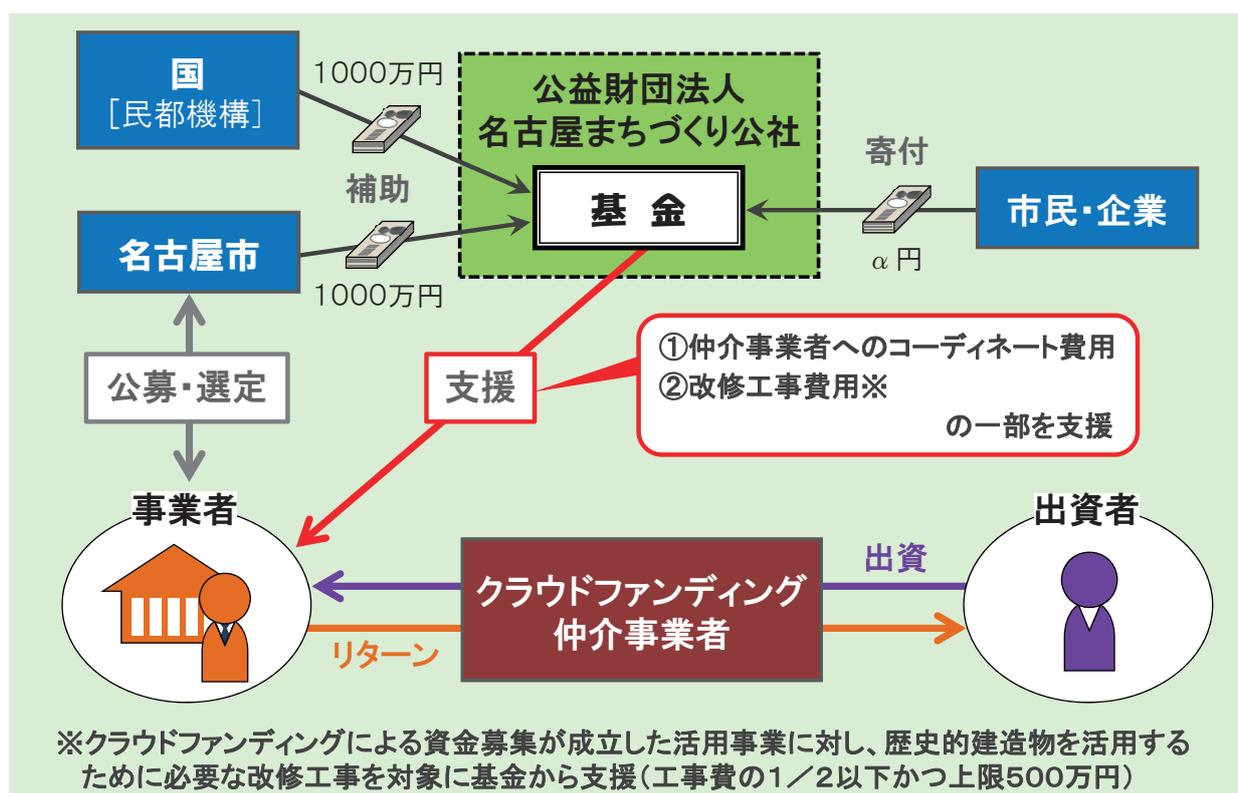
■地区数 4地区

(有松、白壁・主税・槿木、四間道、中小田井)

地区内の建物の修理などの相談や助成を行っている



クラウドファンディング活用スキーム（案）





制度活用イメージ<四間道地区>





慶長15年(1610年)に始まった清須越しにともなつてつくれた商人町で、堀川の水運を利用して隆盛を誇った清須越し商人の栄華の跡である土蔵群と町屋が城下町の面影を現在も残す地区

活用イメージ

四間道地区の特徴である土蔵を活用し飲食店や物販店等にコンバージョン



制度活用イメージ<有松地区>





江戸時代以来「有松絞」の製造・販売によって発展した東海道沿いのまちで、塗籠造や虫籠窓、卯建などの特徴を持った商家が現在も街道沿いに軒を連ね、近世の町並みを今に伝える地区

活用イメージ

建物の特徴を残し有松絞の体験施設など地域の産業を活かした活用



クラウドファンディングの活用に向けた取組等について（京都市）

① 京町家まちづくりファンドについて

- ・ 京町家まちづくりファンドとは・・・

http://kyoto-machisen.jp/fund/index_fund.html

- ・ 平成26年度 改修助成案件の募集について 【募集締切】

http://kyoto-machisen.jp/fund/index_fund.html

- ・ 改修助成事業のご紹介

http://kyoto-machisen.jp/fund/index_fund.html

② 京都市平成27年度予算（クラウドファンディング関連）

<http://www.city.kyoto.lg.jp/gyozai/cmsfiles/contents/0000175/175272/07tokei.pdf>

③ 関連記事

- ・ 京町家再生にクラウドファンディング 京都市が基金創設（京都新聞）

<http://www.kyoto-np.co.jp/politics/article/20150213000135>

CF 仲介事業者ヒアリング結果

<ヒアリング時期>

平成 27 年 2 月

<ヒアリング対象>

CF 仲介事業者 9 社

<ヒアリング結果>

● CF を達成させる上でのポイント・CF 活用のメリットについて

- ・ 自治体が前面に出る方が投資家にとっては安心感につながり、プラスになることが多い。
- ・ CF で資金調達する場合、地縁者からの支援が多く、当事者意識がある人の方が支援額も大きい傾向にある。
- ・ 地元で応援されていないプロジェクトは、外部から資金を集めることも難しい
→地元のファンを獲得するため、ファンド開始以降、地元で説明会を複数回開催した事例もある。
- ・ CF を活用するとプロジェクト自体を広くアピールしやすい、地域住民を巻き込みやすい等のメリットがある。
- ・ たとえば、100 万の目標を立てたが 10 万円しか集まらなかった場合、90 万円は起案者が寄付や助成金、金融機関の融資などで集めることになる。そのため、最後の手段として PJ 関係者（身内）が資金を用意しておくなどの仕込みを担保している。但し、担保がない場合は失敗するし、担保があると思っけていても最終的に失敗した事例もある。
- ・ 開始 3 日間で 30%の資金調達ができるプロジェクトは成功率 95%とのデータもある。最初のスタートダッシュをいかにつくるかが重要であり、開始前から周囲への声かけが重要。
- ・ 総事業費の一部を CF で調達するケースが多い。総事業費全額を必要としている場合は、出資や融資の方が向いているのではないかと。
- ・ プランナーと相談しながら、プロジェクト全体のストーリーをつくり、その中で CF の内容やリターンを魅力的なものにすることが重要である。
- ・ CF が万一達成しなかった場合に、不足分を補うための予算を確保している場合は All 型が有効である。一方、予算の担保が無く CF の資金調達のみでプロジェクトを実施しようとしている場合は、資金調達に成功した場合のみプロジェクトを実行する All or Nothing 型が有効である。All or Nothing 型で資金調達に失敗した場合は支援者に投資額を返却することになるが、寄付型の場合、寄付として集めたお金を返却することは対価を求めている支援者の気持ちを考えると少し矛盾している。

● 今後、まちづくり系事業で CF を積極的に活用してもらえようとする上で、

仲介事業者として必要と考える対応について

- ・ CF 自体の認知度がまだ低いので、そもそも CF とは何かを周知していく必要がある。
→自治体と組んで説明会を実施する等、周知していく機会を増やしていきたい。
- ・ そもそも HP を見てもらえないと投資してもらえない。
→PC が使えない人からの支援を拾い上げる工夫が課題である。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 初期のサイト開設支援や投資者が魅力を感じるリターン内容づくりのノウハウ等をパッケージ化したスターパックのようなものの提案は可能。 ・ 頑張っている人を取り上げるテレビ等のメディアを上手く活用して、通販的に資金調達をすると集まる可能性が高まると考えられる。
●地方公共団体やまちづくり系の団体等（まちづくり公社や NPO 等）の C F 活用に関する問合せの有無・内容について
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体からの相談（特に産業振興・地域振興・市民協働関連の部署）は増えている。 ・ 金融機関（特に地方銀行・信用金庫等）からの問い合わせもある。 ・ イベント（例：〇〇市〇〇焼〇〇周年）の問合せは増えてきているが、CF を単なる資金調達としてしか考えず、リターン内容や事業性などの見込みが甘いケースが多い。この場合、準備段階で対応しきれずにあきらめてしまい、実施までは至らないことが多い。
●地方公共団体が主体となって行う事業に C F を活用する上での課題について
<ul style="list-style-type: none"> ・ 投資型 CF の場合、営利事業でないとスキームが成立しない。 ・ ある市では、市の重要文化財を修復するのに予算がなく、①市が自ら CF を活用して資金調達する、②寺が直接契約してそのプロジェクトを市が認定する、という選択肢で検討している。②ではお金が集まりにくいので①が望ましいが、市に予算的な余裕がなければ①の選択は難しいのが現状。 ・ 住民を巻き込めるといふ点ではメリットはあるが、必ずしも「インターネットに掲載する＝多くの人が賛同してくれる」というわけではないので、注意が必要。 ・ CF を使っても簡単には資金が集まらないことをしっかり認識するべき。
●地方公共団体への働きかけについて
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共団体等と連携したい気持ちはある。出来る範囲で働きかけていきたい。 ・ 認知度は高まっており、自治体への声掛けも行っている。 ・ 金融機関を介して公共団体へ働きかけするケースもある。 ・ 以前は飛び込みで CF 活用の提案・働きかけをしてもなかなか難しかった。現在は既存のネットワークを生かして地方銀行や起業を支援するような組織等からの紹介等により、以前より興味を持ってもらえるようになっている。 ・ 積極的に活用してもらえるよう自治体との関係を構築する必要がある。最近のふるさと納税のような高額なギフトを用意してやるのは継続性が難しい。コストをかけずに資金を調達するノウハウを提供したい。
●国で検討している CF のまちづくりへの活用支援について、期待することや要望について
<ul style="list-style-type: none"> ・ 出資者とまちづくりファンドからの資金の流れは分けた方がよい（まちづくりファンドからの資金は融資ではなく補助の方が望ましい）。 ・ 補助があると起案者の最初のハードルが下がるためやりやすくなる。地域で一度成功事例をつくと他の起案者も続いてくるため、優良なパイロットプロジェクトの支援をしっかりやってほしい。 ・ 全てのプロジェクトに 50 万円ばらまくよりも、2 つくらいの優良な案件に支援金を集中させ、大きな成功事例をつくった方がよいのではないか。 ・ 起案者に対して CF のハードルを下げるという意味でも、プロジェクトを選定するタイミングは早

い方がよい。

- ・ 厳選したプロジェクトのみをマッチングギフト（例えば調達した資金と半額を補助する）的にやるのがよいのではないか。プロジェクトの厳選方法については、学識者等が達成・未達成にかかわらずプロジェクトの内容を審査して、優良なものには賞金を出すなどすれば、事業者のモチベーションアップにも繋がるのではないか。
- ・ 未達成のプロジェクトに助成するのは確かに有効だとは思いますが、助成ありきでプロジェクトを立案するケースも出てくる可能性もあるので配慮が必要である。
- ・ プロジェクトの立ち上げに係る HP 作成等の費用を CF で集めているケースが多いので、CF である程度資金を調達できたら補助金も付加するという形が良いのではないか。
- ・ CF を活用するためのコーディネーター支援にお金を出してはどうか。
- ・ 仲介事業者に補助金を入れるのではなく、インターネットを使えない支援者をサポートする人材等に支援する方が有意義ではないか。

クラウドファンディングを活用したまちづくり事業に関する アンケート調査結果

1. 調査概要

【調査目的】

まちづくり分野におけるクラウドファンディング（以下、CF）の活用方策やその課題を把握すること。

【調査対象】

- (A) (公財)都市計画協会の公共団体会員（市区町村）：712団体
 (B) (一財)民間都市開発推進機構の「住民参加型まちづくりファンド支援事業」の支援先（事業主体）：110団体

【調査時期】

平成27年2月～3月

【回収状況】

(A) 366票（回収率：51.4%） (B) 51票（回収率：46.4%）

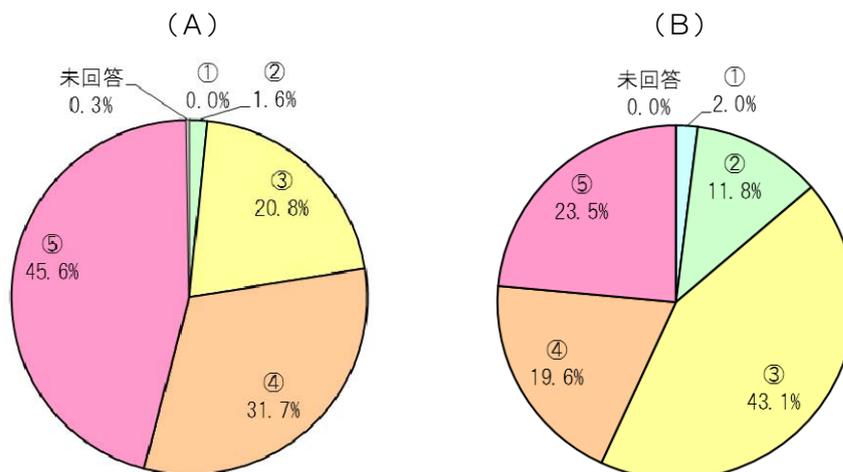
2. 調査結果

【問1】CF、およびCFを活用したまちづくり事業に関する認知度

- ・「①まちづくり事業でCFを活用した、またはそのような取組みを支援したことがある」と回答したのは全体で1団体のみであった。
- ・CFを活用したまちづくり事例の認知度（①～③の合計値）は、全体で26.6%、(A)で24.0%、(B)で56.9%であった。また、CF自体の認知度（①～④の合計値）は全体で56.8%、(A)で54.1%、(B)で76.5%であった。

■問1 集計結果：CF、およびCFを活用したまちづくり事業に関する認知度

CF認知度	全体		(A)		(B)	
	サンプル数	回答割合	サンプル数	回答割合	サンプル数	回答割合
①まちづくり事業でCFを活用した、またはそのような取組みを支援したことがある	1	0.2%	0	0.0%	1	2.0%
②当該市区町村で、そのような事例があることを知っている	12	2.9%	6	1.6%	6	11.8%
③当該市区町村ではないが、そのような事例があることを知っている	98	23.5%	76	20.8%	22	43.1%
④CFを活用したまちづくり事業があることを知らなかった	126	30.2%	116	31.7%	10	19.6%
⑤CF自体を知らなかった	179	42.9%	167	45.6%	12	23.5%
未回答	1	0.2%	1	0.3%	0	0.0%
合計	417	100.0%	366	100.0%	51	100.0%

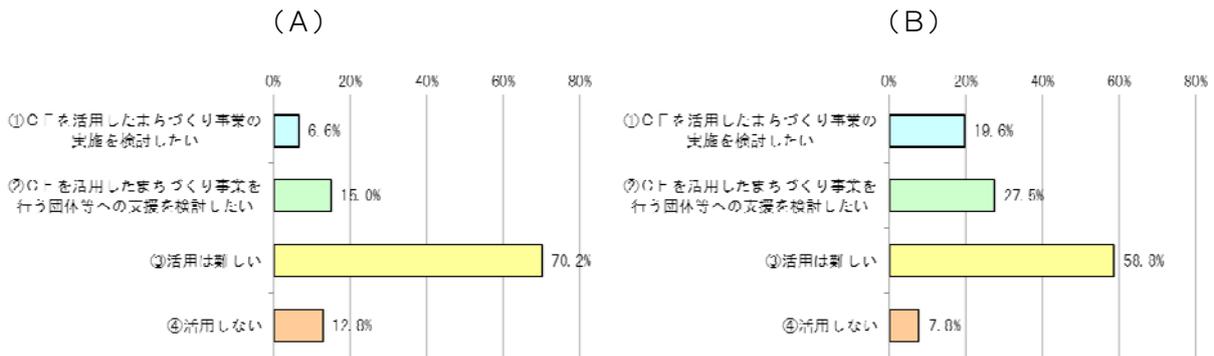


【問2-1】CFを活用したまちづくりに関する取組み意向

- ・「③活用は難しい」との回答が最も多く、全体で68.8%、(A)で70.2%、(B)で58.8%であった。
- ・「①CFを活用した街づくり事業の実施を検討したい」との回答は(A)で6.6%、(B)で19.6%であり、「②CFを活用したまちづくり事業を行う団体等への支援を検討したい」との回答は(A)で15.0%、(B)で27.5%であった。実施にあたっては他団体へ支援することをベースに考えている回答が目立つ。
- ・「④活用しない」との回答は全体で12.2%、(A)で12.8%、(B)で7.8%であった。

■問2-1 集計結果：CFを活用したまちづくりに関する取組み意向

CF活用意向	全体		(A)		(B)	
	サンプル数	回答割合	サンプル数	回答割合	サンプル数	回答割合
①CFを活用したまちづくり事業の実施を検討したい	34	8.2%	24	6.6%	10	19.6%
②CFを活用したまちづくり事業を行う団体等への支援を検討したい	69	16.5%	55	15.0%	14	27.5%
③活用は難しい	287	68.8%	257	70.2%	30	58.8%
④活用しない	51	12.2%	47	12.8%	4	7.8%
合計	417		366		51	



【問2-2】CFを活用したいまちづくり事業

主な意見を下表に示す。

■問2-2 主な回答内容：CFを活用したいまちづくり事業

(A)	(B)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 土地区画整理事業 ・ 市街地再開発事業 ・ 優良建築物等整備事業 ・ 歴史的建築物の保存・活用に関する事業 ・ 農業政策関連事業 ・ 環境関連事業 ・ 中心市街地活性化事業（商店街活性化に関わる取組み、シティセールス、イベント実施等） ・ まちづくり事業（市街地の環境整備等） ・ ものづくり事業（地域資源の活用、特産品の開発等） ・ 空き家、空き店舗、古民家等の改修事業 ・ サイン類の整備 ・ 市民活動の支援（市民団体、NPO） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地活性化事業 ・ 空き家、空き店舗、古民家等の改修事業 ・ 各種活動拠点の整備事業（市民、クリエイター、農業、世代間交流、宿泊施設） ・ 花壇の整備等の緑化事業 ・ まちづくり事業（観光まちづくり、防災まちづくり）

【問2-3】まちづくり分野でCFを活用しない、または活用が難しいと思う理由

主な意見を下表に示す。

■問2-3 主な回答内容：まちづくり分野でCFを活用しない、または活用が難しいと思う理由

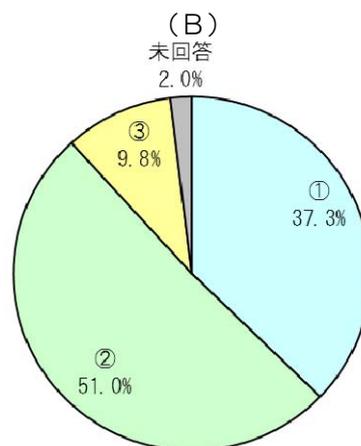
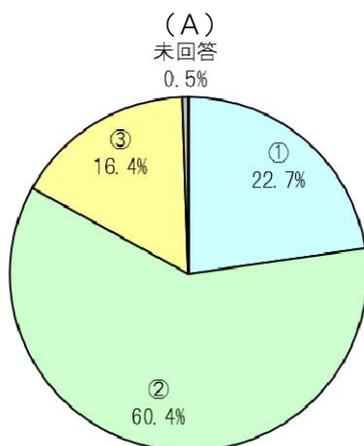
(A)	(B)
<ul style="list-style-type: none"> ・CFの詳細が熟知できていないため、活用方法が分からない、見当がつかないため ・CFを活用するための体制が整っていないため ・現時点でCFを活用する必要性がない、既存の制度活用で十分であるため ・事業が成立しなかった場合のリスク、個人投資家への対応等に対する体制が整っていないため ・仲介事業者や投資家、事業者等の見込みが立たないため ・ふるさと納税をはじめ、現行制度との競合が発生することが懸念されるため ・全国的な実績が少ないため ・まちづくりの分野で個人投資家に対するメリットやインセンティブを提示することが難しいため 	<ul style="list-style-type: none"> ・CFの詳細が熟知できていないため、活用方法が分からない、見当がつかないため ・CFを活用するための体制が整っていないため ・現時点でCFを活用する必要性がない、既存の制度活用で十分であるため ・事業が成立しなかった場合のリスク、個人投資家への対応等に対する体制が整っていないため ・仲介事業者や投資家、事業者等の見込みが立たないため ・全国的な実績が少ないため、CF活用に関する研究・調査の蓄積がないため ・まちづくりの分野で個人投資家に対するメリットやインセンティブを提示することが難しいため

【問3-1】国のCF活用支援制度に対する活用意向

- ・「①支援制度の活用を検討したい」との回答は全体で24.1%と4分の1程度であった。また、(A)では22.7%、(B)では37.3%であった。
- ・「②活用は難しい」「③活用しない」の回答は、全体で74.9%、(A)で76.8%、(B)で60.8%であり、現時点ではあまりCFの活用に積極的でない様子が伺える。

■問3-1 集計結果：国のCF活用支援制度に対する活用意向

CF支援制度活用意向	全体		(A)		(B)	
	サンプル数	回答割合	サンプル数	回答割合	サンプル数	回答割合
①支援制度の活用を検討したい	102	24.5%	83	22.7%	19	37.3%
②活用は難しい	247	59.2%	221	60.4%	26	51.0%
③活用しない	65	15.6%	60	16.4%	5	9.8%
未回答	3	0.7%	2	0.5%	1	2.0%
合計	417	100.0%	366	100.0%	51	100.0%



【問3-2】国のCF活用支援制度を活用しない、または活用が難しいと思う理由

主な意見を下表に示す。

■問3-2 主な回答内容：国のCF活用支援制度を活用しない、または活用が難しいと思う理由

(A)	(B)
<ul style="list-style-type: none"> ・CFおよび支援制度の詳細が熟知できていないため、活用方法が分からない、見当がつかないため ・CF支援制度活用のための体制が整っていないため ・現時点でCFを活用する必要性がない、既存の制度活用で十分であるため ・事業が成立しなかった場合のリスク、個人投資家への対応等に対する体制が整っていないため ・仲介事業者や投資家、事業者等の見込みが立たないため ・ふるさと納税をはじめ、現行制度との競合が発生することが懸念されるため ・全国的な実績が少ないため ・まちづくりの分野で個人投資家に対するメリットやインセンティブを提示することが難しいため 	<ul style="list-style-type: none"> ・CFおよび支援制度の詳細が熟知できていないため、活用方法が分からない、見当がつかないため ・CF支援制度活用のための体制が整っていないため ・現時点でCFを活用する必要性がない、既存の制度活用で十分であるため ・事業が成立しなかった場合のリスク、個人投資家への対応等に対する体制が整っていないため ・仲介事業者や投資家、事業者等の見込みが立たないため ・全国的な実績が少ないため、CF活用に関する研究・調査の蓄積がないため ・まちづくりの分野で個人投資家に対するメリットやインセンティブを提示することが難しいため

【問4】その他、CFのまちづくりへの活用に関して、国に期待したいこと（要望等）

主な意見を下表に示す。

■問4 主な回答内容：その他、CFのまちづくりへの活用に関して、国に期待したいこと（要望等）

(A)	(B)
<ul style="list-style-type: none"> ・CFを活用する自治体等にとって、簡素で活用しやすく、分かりやすい制度にしていきたい ・CFのまちづくりへの活用に関する勉強会、説明会等を開催してほしい ・CFの活用事例の紹介等、情報提供を行ってほしい ・市民、一般の方々に対するCFの積極的な周知・広報を行ってほしい ・目標金額の大きなCFに対する国の補助および支援制度をつくってほしい ・CF制度導入のためのガイドラインや指針を作成してほしい ・国が直接取り組んでほしい ・ハード整備事業だけでなく、ソフト事業に対しても適用できる制度としてほしい ・当アンケート調査の集計・分析結果の公開、フィードバックを行ってほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・CF制度における事業実施主体の軽減をしていただきたい ・CFのまちづくりへの活用に関する勉強会、説明会等を開催してほしい ・CFの活用事例の紹介等、情報提供を行ってほしい ・実施を支援する制度（専門家の派遣、アドバイザー制度等）の充実を図ってほしい ・市民、一般の方々およびまちづくり団体に対するCFの積極的な周知・広報を行ってほしい

◆クラウドファンディングを活用したまちづくり事例一覧

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	所在地	主体名	主体の種類				募集期間 または 達成日	CF 目標額	CF 達成状況	総事業費と 不足分調達方法	事業 タイプ			まちづくり タイプ					CF タイプ			リターン内容	仲介 事業者			
					自治体	任意団体	NPO	民間事業者 その他					空き家等 改修	新規施設 整備	その他	定住促進	拠点づくり	景観保全 形成	観光交流	市街地 活性化	その他	寄付型	購入型			投資型		
1	廃校寸前の島根県左鏡小学校を救う！移住者向け住宅を改修！	来年4月に複数人の小学生が入学しないと廃校になってしまう左鏡小学校を救うため、左鏡地区への子連れ（小学生以下）移住者世帯のために、この地区の空き家（2軒）を改修し、移住できる環境を整える。 【CF活用内容】 平屋住宅の水回り（トイレ・お風呂）の改修 【整備実施日（予定日）】 2014/12/1～2015/3/1		島根県津和野町	NPO法人さぶみの		●			2014/12/19 達成	600万円 706万5千円	【達成】	800万円 (不足分調達方法) 地域住民からの寄付等	●	●												名誉「左鏡人」証、左鏡の自然と歴史満喫ツアー、京村牧場の子牛命名権、左鏡のお祭り&イベント2年間参加無料パスポート、左鏡の京村牧場の「熟女牛」焼き肉セット、左鏡の特産品3品セット等	READYFOR?
2	農業後継者育成のための住宅を新潟県魚沼産の棚田米で作りたい！	中山間地の農山村に定住して農業をする後継者を増やすため、新潟県十日町市池谷地区に新しい家「めぶき」を建設。その建設費用の当初予算を上回った不足額を補填。 【CF活用内容】 住宅の建設 【整備実施日（予定日）】 —		新潟県十日町市	NPO法人十日町地域おこし実行委員会		●			2014/11/28 達成	100万円 148万6千円	【達成】	土地・建物総額： 17,900,150円 これまで頂いた寄附金： 5,242,761円 越後杉助成金： 2,293,000円 準備していた自己資金： 5,000,000円	●	●											移住者向け住宅「めぶき」の建物に設置する建設功労者の木板に名前掲載、魚沼産コシヒカリ5kg等	READYFOR?	
3	京都府綾部市志賀郷町で おじいちゃんの家を 復活させたい！	古民家を改修し、「田舎のまち」と「都会の若者」をつないで、田舎を盛り上げ、暮らしを楽しむ活動の拠点として活用する。古民家の修繕、改装、プライベートルームの整備、ゲストルームの整備を実施。 【CF活用内容】 古民家の修繕・改装、プライベートルーム・ゲストルームの整備 【整備実施日（予定日）】 —		京都府綾部市	ヤマカミ計画				●	2014/11/29 達成	50万円 59万5千円	【達成】		●	●	●											各種イベントへのご招待、志賀郷特産品ギフトセット、ジビエのバーベキューセット、志賀郷で過ごす休日満喫ツアー、志賀郷で暮らす一週間パック等	READYFOR?
4	神奈川県城ヶ島に地域の魅力を大集合させた『島の駅』をつくる！	物産展やアンテナショップなど地域の魅力を結集させる島の駅の設置。島内にある各種飲食店のメニューをどれでもオーダーできるフードコートをつくり、三浦半島の新鮮な食材を気軽に味わって頂きながら、地元商店の活性化を図る 【CF活用内容】 キャンプ場の設営、会場生簀釣り堀の設置、島の駅の設置 【整備実施日（予定日）】 —		神奈川県三浦市	NPO法人地球元気村		●			2014/12/29 不成立	150万円 44万3千円	【不成立】		●	●	●											オリジナル写真集、三浦半島うまいもんセット、城ヶ島キャンプ場無料利用チケット3枚等	READYFOR?
5	大学から徒歩100歩の場に 地域と大学を繋ぐ”O 号館”を作りたい！	古民家を改修して、フリースペースや会議室・地域住民による出張販売・大学生だけでなく地域を巻き込んだイベントの開催・宿泊を中心に、学生と社会人が交流できる拠点を創出する 【CF活用内容】 古民家の改修 【整備実施日（予定日）】 —		群馬県高崎市	高崎経済大学 学生有志				●	～ 2015/01/29	120万円 31万6千円 残り21日時点			●	●												0号館内のプレートへのお名前掲載、0号館ロゴTシャツ、広報誌への広告掲載、プロジェクトメンバーとのランチ会、畑の一部(60cm×90cm)年間無料レンタル、0号館でイベントを主催できる権利	READYFOR?
6	廃校を再利用して、地元と都市を繋ぐブックカフェを作りたい！	過疎化の一途を辿る街にある廃校をリノベーションし、本や地元の農産物を通して新しい出会いと新しい住まい方のヒントを提供できる交流の場・コミュニティ・カフェを設立する 【CF活用内容】 廃校の改修によるブックカフェの設立 【整備実施日（予定日）】 —		千葉県君津市	NPO日本ティンバーフレーム協会		●			2014/11/29 不成立	100万円 6万6千円	【不成立】		●	●												カフェでの食事券、地元特産の蜂蜜、カフェの無料パス、地元ロッジ宿泊券等	READYFOR?
7	1950年代の米軍ハウスを改修し、ハウスの魅力を体験しよう。	1950年代当時の文化財とも言える「米軍ハウス」を再生し、カルチャーを発信、そしてコミュニティ形成ができるような場づくりのためのリノベーション 【CF活用内容】 古い建築物の改修 【整備実施日（予定日）】 —		東京都福生市	NPO法人FLAG		●			2014/12/19 不成立	50万円 4万6千円	【不成立】		●	●												福生オリジナルポストカード、オリジナルトートバック、「米軍ハウス」オープン記念パーティーへのご招待、イベント&民泊付きで御招待等	READYFOR?

◆クラウドファンディングを活用したまちづくり事例一覧

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	所在地	主体名	主体の種類				募集期間 または 達成日	CF 目標額	CF 達成状況	総事業費と 不足分調達方法	事業 タイプ			まちづくり タイプ					CF タイプ			リターン内容	仲介 事業者				
					自治 体	任意 団体	N P O	民間 事業者					その他	空き 家等 改修	新規 施設 整備	その他	定住 促進	拠点 づくり	景観 保全 形成	観光 交流	市街 地活 性化	その他	寄付 型			購入 型	投資 型		
8	脱線事故で走れなくなった 銚子電鉄をもう一度走 らせたかった！	脱線事故で故障した車両の修理 【CF活用内容】 鉄道車両の修繕 【整備実施日（予定日）】 — 	千葉県 銚子市	千葉県立銚子商 業高等学校 生徒有志					●	2014/11/02 達成	300万円	【達成】 484万3千円	数千万円 (不足分調達方法) 鉄道事業者？	●														銚子電鉄一日乗車券、銚子夢市場 1000円分商品券、オリジナルつり革 広告、オリジナルヘッドプレートデ ザイン権、銚子電鉄車両貸切権（1 往復）	READYFOR?
9	子供がのびのび遊べる公園 つきカフェを気仙沼に オープンします！	東日本大震災の被災地である気仙沼市において、子どもたちがのびのびできる公園と、お母さんたちがほっと一息つけるコミュニティの場を創出 【CF活用内容】 整地、芝生貼り、遊具設置、駐車場整備 【整備実施日（予定日）】 — 	宮城県 気仙沼市	NPO法人 ピースジャム					●	2014/10/19 達成	200万円	【達成】 231万9千円	350万円	●														手作りジャム、オリジナルリストバ ンド、工房内に氏名を刻印したプ レーートの掲示、園内でのバーベ キュー無料券等	READYFOR?
10	地産地消！陸前高田のま ち・人に寄り添ったカ フェをつくりたい！	東日本大震災後、仮設店舗で運営していた陸前高田の人々のためのコミュニティカフェを、一軒家の店舗に移転し、再整備を実施 【CF活用内容】 カフェ店舗の移転 【整備実施日（予定日）】 — 	岩手県 陸前高田 市	ハイカラごはん 職人工房					●	2014/06/13 成立	200万円	【達成】 211万1千円		●														りんごエールりくぜんたかた（りん ごビール）、陸前高田のりんご等	READYFOR?
11	古い劇場跡を改修し、人 が集い文化に触れる場所 にしたい！！	田並地区の文化的な遺産である、かつて劇場だった建物と復活させると同時に、地域の文化の拠点として整備 【CF活用内容】 劇場の改修 【整備実施日（予定日）】 — 	和歌山県 串本町	田並劇場運営委 員					●		150万円	【達成】 168万3千円		●														オリジナルポストカード、オリジ ナルトートバッグ、氏名を刻印した木 製プレートが劇場内に掲示、流木や 自然素材を使った子供用玩具、地産 品ギフト、イベント招待券等	READYFOR?
12	鳥取をもっと楽しくする コミュニティハウスを つくりたい！	過疎化や高齢化、若者の流出、耕作放棄地の増加など、否か特有の問題の解決のため、田舎の特徴を活かしながら、楽しめるまちをつくる「否かエンターテイメントプロジェクト」の拠点として、コミュニティハウスを整備・運営 【CF活用内容】 拠点施設となる建物の改修 【整備実施日（予定日）】 — 	鳥取県	トリクミ					●		50万円	【達成】 62万7千円		●														オリジナルステッカー、トリクミフ リーバー、地元特産品セット、 カフェでのペアランチ食事券、田舎 エンターテイメント体験ツアー参加 券、田んぼ共同オーナー権等	READYFOR?
13	群馬県の松井田商店街に 地域生活をサポートする カフェを作る！	喫茶店が1店舗もない松井田商店街に、地域生活をサポートし、「まちの縁側」のようなカフェを整備 【CF活用内容】 空き店舗の改修 【整備実施日（予定日）】 — 	群馬県 安中市	Annakaひだまり マルシェ					●		30万円	【達成】 35万1千円		●														オリジナルポストカード、オリジ ナルカラーのレトルトセット、オリジ ナルトートバッグ、カフェでのラン チ招待、松井田町の見どころ案内ツ アー招待等	READYFOR?
14	瀬戸内海の塩飽広島に誰 もが集えるコミュニティ ハウスを作りたい	瀬戸内海の離島の魅力を伝えるために、塩飽広島島内の空き家を、島活性化の拠点として、誰もが集えるコミュニティハウスを整備 【CF活用内容】 拠点作りのための資材費 【整備実施日（予定日）】 — 	香川県 丸亀市	学生団体 cocokara					●		30万円	【達成】 30万7千円		●														ポストカード、ハウス内に設置する リストプレートへの氏名刻印、香川 県名産品、青木石製品等	READYFOR?

◆クラウドファンディングを活用したまちづくり事例一覧

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	所在地	主体名	主体の種類				募集期間 または 達成日	CF 目標額	CF 達成状況	総事業費と 不足分調達方法	事業 タイプ			まちづくり タイプ					CF タイプ			リターン内容	仲介 事業者
					自治体	任意団体	NPO	民間事業者 その他					空き家等 改修	新規施設 整備	その他	定住促進	拠点づくり	景観保全 形成	観光交流	市街地 活性化	その他	寄付型	購入型		
15	「かまくら想い」プロジェクト、第二弾始動(限定100名様でお名前が鎌倉の名所に刻まれる)	鎌倉を訪れた方が迷わずに観光できるよう、市内の観光案内を示す総合案内板を増設 【CF活用内容】 地区案内板の新設 【整備実施日(予定日)】 — 	神奈川県 鎌倉市	鎌倉市 観光商工課						100万円	38万円 残り26日時点													設置する総合案内板に寄付者のネームプレートを掲示等	JAPANGIVING
16	子供からお年寄りまで皆でワイワイお茶と会話を 楽しめる「にぎやかな図書館」を石巻に作りたい!	地域に受け継がれてきた「お茶っこ」という、近所の人たちがお茶を飲みながらおしゃべりする風習を図書館に取り入れ、おしゃべりを楽しみながら地域の人々の交流が生まれる図書館を整備 【CF活用内容】 図書館のリノベーション(外壁取外し、屋根張り替え、壁修繕、床張り替え、本棚の設置) 【整備実施日(予定日)】 — 	長野県 小布施町	NPO法人 オブセリズム						300万円	109万6千													オリジナルポストカード、「川の上百俵館」で利用できるドリンクチケット、新米、食事会への招待券、館内での氏名・企業名掲示等	JAPANGIVING
17	春嶽公が愛した福井城 山里口御門を150年ぶりに復元!	福井城址を城下町福井を象徴する最も重要な歴史資源として活かし、県都の新たなシンボルとする「福井城址公園」の整備を進めており、その一環で福井城山里口御門の復元を実施 【CF活用内容】 城門復元 【整備実施日(予定日)】 平成28年度完了予定 	福井県 福井市	福井県						2015/01/08 ～ 2015/03/31	300万円	1万4千円 残り69日時点												福井城ゆかりの記念品(マグネット、クリアファイル、手ぬぐい、越前和紙製しおり)、瓦・壁板の裏面に氏名等を刻印	JAPANGIVING
18	イルコナモンファンド 【ソダッテ阪神沿線新在家編】	阪神電気鉄道株式会社が、阪神本線「新在家」駅高架下の空き区画を活用し、飲食を中心とする店舗の開業を支援する地域活性化プロジェクトの一環で、新規店舗開設のための内装工事費 【CF活用内容】 内装工事 【整備実施日(予定日)】 — 	兵庫県 神戸市	株式会社 Ovation Plus						2013/03/27 ～ 2013/06/28	108万円	償還済み 年利換算利回り:-63.42%	(108万円)											<分配金> リクープ前:リクープ前売上金額(税込)×2.0%÷108口×1口 リクープ後:リクープ売上金額(税込)×2.0%÷108口×1口+(リクープ後売上金額(税込)-リクープ売上金額(税込))×3.5%÷108口×1口 <投資家特典> 自家製生パスタ(1,500円相当)、料理教室無料ご招待(2,000円相当)等	music securities
19	立ち喰い酒場酒達ファン 【ソダッテ阪神沿線新在家編】	阪神電気鉄道株式会社が、阪神本線「新在家」駅高架下の空き区画を活用し、飲食を中心とする店舗の開業を支援する地域活性化プロジェクトの一環で、新規店舗開設のための内装工事費 【CF活用内容】 内装工事 【整備実施日(予定日)】 — 	兵庫県 神戸市	株式会社万						2013/05/28 ～ 2013/08/31	107万円	償還済み 年利換算利回り:-25.92%	(107万円)											<分配金> リクープ前:リクープ前売上金額(税込)×5.9%÷107口×1口 リクープ後:リクープ売上金額(税込)×5.9%÷107口×1口+(リクープ後売上金額(税込)-リクープ売上金額(税込))×0.9%÷107口×1口 <投資家特典> 「立ち喰い酒場酒達」の食事券3,000円分、新メニュー等の試食会へのご招待	music securities
20	炭火焼鳥工場黒焼まさやファン 【ソダッテ阪神沿線新在家編】	阪神電気鉄道株式会社が、阪神本線「新在家」駅高架下の空き区画を活用し、飲食を中心とする店舗の開業を支援する地域活性化プロジェクトの一環で、新規店舗開設のための内装工事費 【CF活用内容】 内装工事 【整備実施日(予定日)】 — 	兵庫県 神戸市	株式会社 コウベエムズカンパニー						2013/05/23 ～ 2013/07/31	540万円	償還済み 年利換算利回り:-3.14%	(540万円)											<分配金> リクープ前:リクープ前売上金額(税込)×13.0%÷540口×1口 リクープ後:リクープ売上金額(税込)×13.0%÷540口×1口+(リクープ後売上金額(税込)-リクープ売上金額(税込))×7.2%÷540口×1口 <投資家特典> つくね串1本/人【2回/月】、初回来店時に会員カード作成および500～2000ポイント付与	music securities

◆クラウドファンディングを活用したまちづくり事例一覧

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	所在地	主体名	主体の種類				募集期間 または 達成日	CF 目標額	CF 達成状況	総事業費と 不足分調達方法	事業 タイプ			まちづくり タイプ					CF タイプ			リターン内容	仲介 事業者			
					自治体	任意団体	NPO	民間事業者 その他					空き家等 改修	新規施設 整備	その他	定住促進	拠点づくり	景観保全 形成	観光交流	市街地 活性化	その他	寄付型	購入型			投資型		
21	とりかつめし新在家ファンド 【ソダッテ阪神沿線新在家編】	阪神電気鉄道株式会社が、阪神本線「新在家」駅高架下の空き区画を活用し、飲食を中心とする店舗の開業を支援する地域活性化プロジェクトの一環で、新規店舗開設のための内装工事費 【CF活用内容】 内装工事、営業設備、敷金・保証金等 【整備実施日（予定日）】 — 	兵庫県 神戸市	株式会社 イトプラス				●	2013/03/28 ～ 2013/12/26	953万円	運用中	(953万円)	●													●	<分配金> リクープ前：リクープ前売上金額（税込）×7.7%÷953口×1口 リクープ後：リクープ売上金額（税込）×7.7%÷953口×1口+（リクープ後売上金額（税込）-リクープ売上金額（税込））×20.0%÷953口×1口 <投資家特典> 新メニュー開発会議へのご参加、1口あたりどんぶり一杯無料券5枚贈呈（3,250円相当）	music securities
22	お好み焼・焼そばひめファンド 【ソダッテ阪神沿線新在家編】	阪神電気鉄道株式会社が、阪神本線「新在家」駅高架下の空き区画を活用し、飲食を中心とする店舗の開業を支援する地域活性化プロジェクトの一環で、新規店舗開設のための内装工事費 【CF活用内容】 設備工事 【整備実施日（予定日）】 — 	兵庫県 神戸市	個人				●	2013/03/28 ～ 2013/12/26	217万円	運用中	(217万円)	●													●	<分配金> リクープ前：リクープ前売上金額（税込）×14.0%÷217口×1口 リクープ後：リクープ売上金額（税込）×14.0%÷217口×1口+（リクープ後売上金額（税込）-リクープ売上金額（税込））×6.7%÷217口×1口 <投資家特典> お好み焼等のご購入時にトッピングを口数に応じて贈呈（2年間）	music securities
23	伊根油屋の舟屋「雅」ファンド	京丹後の伊根町にある、1階が船のガレージ、2階が居間という珍しいスタイルの舟屋を活用した、カフェ・宿併設の『油屋の舟屋「雅」』の整備 【CF活用内容】 増築、露天風呂工事 【整備実施日（予定日）】 — 	京都府 伊根町	株式会社 京都北P&M 株式会社油屋				●	2014/11/28 ～ 2015/05/28	840万円	37.0% 残り5ヶ月弱時点	(840万円)	●													●	<分配金> リクープ前：リクープ前売上金額（税抜）×16%÷420口×1口 リクープ後：リクープ売上金額（税抜）×16%÷420口×1口+（リクープ後売上金額（税抜）-リクープ売上金額（税抜））×12%÷420口×1口 <投資家特典> 伊根町の特産品セット、油屋別館「和亭」の宿泊料金10%OFF、油屋への素泊まり無料券等	music securities
24	明日香村古民家活用おもてなしファンド	石舞台古墳やキトラ古墳等の太鼓の歴史遺産めぐりをする観光客の為に、ゆっくりと滞在してもらい、明日香村の魅力に触れてもらう宿泊施設を、古民家の改修により整備を実施 【CF活用内容】 古民家のリノベーション、内装・設備の更新、運転資金 【整備実施日（予定日）】 — 	奈良県 明日香村	株式会社 J-roots				●	2014/03/04 ～ 2015/03/31	1,500万円	61.2% 残り3ヶ月弱時点	(1,500万円)	●													●	<分配金> リクープ前：リクープ前売上金額（税抜）×20.0%÷500口×1口 リクープ後：リクープ売上金額（税抜）×20.0%÷500口×1口+（リクープ後売上金額（税抜）-リクープ売上金額（税抜））×6.0%÷500口×1口 <投資家特典> 無料宿泊券、特産品（1,500円相当）セット、村内イベント・体験プログラム等の優先案内等	music securities
25	温泉旅館座敷わらしファンド	幸運を招く座敷わらしに会える旅館として、多くのお客様にご愛顧いただいて金田一温泉の「緑風荘」が2009年の火災により全焼。しかしながら、座敷わらしを祀っていたわらし神社は奇跡的に消失から免れる。座敷わらしを未来永劫にわたって守り、多くの方に幸運をお届けできるよう、温泉旅館「緑風荘」の再建を目指す 【CF活用内容】 旅館設備（エアコン、衛生器具、機械・熱源等、照明器具）の整備 【整備実施日（予定日）】 — 	岩手県 二戸市	株式会社 座敷わらし				●	2014/07/07 ～ 2015/02/27	5,202万円	53.4% 残り2ヶ月弱時点	(5,202万円)	●													●	<分配金> リクープ前：リクープ前売上金額（税抜）×6.45%÷1,734口×1口 リクープ後：リクープ売上金額（税抜）×6.45%÷1,734口×1口+（リクープ後売上金額（税抜）-リクープ売上金額（税抜））×4.5%÷1,734口×1口 <投資家特典> 火災後に残った槐の間にあった木材のかげらを入れたお守り、宿泊券（6,000円相当）等	music securities
26	あまみ温泉南天苑ファンド	明治大正期に近代日本を代表する西洋建築を数多く手掛けた辰野金吾。数ある氏の作品の中でも和風建築は大変希少であり、現存しているのは国内に三軒のみで、その内の一つが南天苑。2003年、国の登録有形文化財にも指定された。この南天苑の離れを露天風呂付き客室に改装する費用 【CF活用内容】 個室露天風呂の改装、その他導入路付帯工事、運転資金 【整備実施日（予定日）】 — 	大阪府 河内長野市	株式会社南天苑				●	2014/06/26 ～ 2015/05/28	1,500万円	40.7% 残り5カ月時点	(1,500万円)	●													●	<分配金> リクープ前：リクープ前売上金額（税抜）×20.8%÷300口×1口 リクープ後：リクープ売上金額（税抜）×20.8%÷300口×1口+（リクープ後売上金額（税抜）-リクープ売上金額（税抜））×6.5%÷300口×1口 <投資家特典> 本館・素泊まり宿泊無料サービス（1組2名分、14,000円相当）、宿泊プラングレードアップ等	music securities

◆クラウドファンディングを活用したまちづくり事例一覧

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	所在地	主体名	主体の種類				募集期間 または 達成日	CF 目標額	CF 達成状況	総事業費と 不足分調達方法	事業 タイプ			まちづくり タイプ					CF タイプ			リターン内容	仲介 事業者					
					自治体	任意 団体	N P O	民間 事業者					その他	空き 家等 改修	新規 施設 整備	その他	定住 促進	拠点 づくり	景観 保全 形成	観光 交流	市街 地活 性化	その他	寄付 型			購入 型	投資 型			
33	山陰初のシェア+ゲストハウス「たみ」を鳥取・東郷温泉につくる！	コンセプト「暮らす人と旅人が出会う場所」をもとに、東郷温泉にシェア+ゲストハウスを整備し、施設内にカフェスペースを設置し、様々な人が交流できる場を創出 【CF活用内容】 施設改修工事（カフェスペースの創出） 【整備実施日（予定日）】 — 	鳥取県 湯梨浜町	たみ		●			2012/05/16 ～ 2012/06/12 2012/06/07 達成	40万円	【達成】 73万円		●			●	●								●	●	●	季節のおたより、観光ガイド「たみのしおり」、地元住民と飲食店に行くツアー参加、宿泊チケット、カフェスペース1日店長、ドミトリールーム命名権等	CAMPFIRE	
34	陸前高田のコミュニティカフェ「りくカフェ」の本設オープン支援プロジェクト第2弾！	以前、クラウドファンディングを活用して寄付をいただいたコミュニティカフェ「りくカフェ」のオープンにあたり、施設内の家具やブラインド等の内装整備を実施 【CF活用内容】 テーブル、椅子、座卓等の家具・備品 【整備実施日（予定日）】 — 	岩手県 陸前高田市	NPO法人 りくカフェ			●		2014/08/06 ～ 2014/09/20 2014/09/17 達成	100万円	【達成】 104万7千円	※別途、クラウドファンディングを活用しつつ、カフェスペースを新規に建設	●	●		●										●	●	●	施設内に氏名を刻印、オープニングパーティ招待、ドリンクチケット、オリジナルポストカード、地場産木材を活用したマグネット、オリジナルブレンドコーヒー豆、ギフトセット等	CAMPFIRE
35	消えゆく城下町を起業家たちが救う！～起業を促すチャレンジショップ整備～	龍野城下町の活性化には、カフェや雑貨店、カルチャー教室などが複合的に面々で出展し、まちを歩いて回れる環境整備が必要との考えのもと、出展のハードルを下げるために、空き家を利用した運営が可能になるよう、出展者が「お試し営業」可能な拠点を整備 【CF活用内容】 キッチン改装、冷蔵庫・製氷機・ガスコンロ等の設備 【整備実施日（予定日）】 — 	兵庫県 たつの市	NPO法人 ひと・まち・あーと			●			50万円	3万6千円 残り37日時点		●			●	●									●	●	●	HPへの氏名記載、施設の無料利用券、コースター、がまぐち手提げ、がまぐち鞆等	FAAVO
36	飛騨高山に、コワーキングスペースをつくりまします！	地元ならではの新しいムーブメントを創造・発信していく拠点、飛騨高山出身の若者が地元へ替えるための第一ステップとしての拠点、他地域の人材や文化との交流拠点として、飛騨高山にコワーキングスペースを整備 【CF活用内容】 拠点改装、備品、通信設備 【整備実施日（予定日）】 2014/10～2015/04 	岐阜県 高山市	co-ba hida takayama		●				80万円	【達成】 86万2千円		●			●	●									●	●	●	施設利用券、宿泊券、オープニングパーティ招待、木工クラフト・木工製品、飛騨高山サイクリングコース体験、特産品（米、トマトジュース、日本酒）、ぐい飲み等	FAAVO
37	京都のイエであたかーいおもてなし。京much家プロジェクト！！	京都を訪れる観光客からは気軽に泊まることのできる宿が少ないという要望があるため、京町屋の空き家を有効活用し、観光客を存分におもてなし、京都の魅力をもっと知ってもらうために『京much家ゲストハウス運営プロジェクト』を実施 【CF活用内容】 物件契約、改装、家電家具、システム 【整備実施日（予定日）】 — 	京都府 京都市	京都すまいるプロジェクト 京much家		●				10万円	【達成】 13万51千円	81万円	●			●	●									●	●	●	ゲストハウス宿泊券、オープニングイベント招待、HPへの氏名記載等	FAAVO
38	隠岐の島ファンを増やす！古民家を再生し、島で初めてのゲストハウスを作る！	隠岐の島の魅力を伝え、島のファンを増やすために、古民家を改修して、体験型ゲストハウスを設立 【CF活用内容】 囲炉裏の設置、池の整備 【整備実施日（予定日）】 — 	島根県 隠岐の島町	佃屋		●				50万円	【達成】 53万8千円		●			●	●									●	●	●	オリジナルポストカード、改装お手伝い体験、レセプションパーティ招待、支援者の似顔絵を施設内に掲示、隠岐の島巡りツアー、宿泊・食卓体験等	FAAVO
39	教育から街の未来を変える！多様な人が集うコミュニティスペースを東淀川に！	「多様性から学び合う場づくり」をテーマに、多様な人たちが出会ってつながり、共に「教育の未来」「まちの未来」を考え、実現させていくための拠点として、空き家を改修し、コミュニティスペースを設立 【CF活用内容】 物件取得、改装、初期運営、広報 【整備実施日（予定日）】 — 	大阪府 大阪市	一般社団法人 コアプラス			●			100万円	89万51千円 残り57日時点		●			●										●	●	●	HPへの氏名掲載、オリジナルステッカー、コミュニティスペース「co-arc」のドリンクチケット、コワーキングスペース「dropin」利用券、施設内に氏名を刻印したプレートの掲示、オープニングパーティ招待等	FAAVO

◆クラウドファンディングを活用したまちづくり事例一覧

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	所在地	主体名	主体の種類				募集期間 または 達成日	CF 目標額	CF 達成状況	総事業費と 不足分調達方法	事業 タイプ			まちづくり タイプ					CF タイプ			リターン内容	仲介 事業者	
					自治 体	任意 団体	N PO	民間 事業者 その他					空 家 等 改 修	新 規 施 設 整 備 その他	定 住 促 進	拠 点 づ くり	景 観 保 全 形 成	市 街 地 活 性 化 その他	寄 付 型	購 入 型	投 資 型					
40	フェアトレード&コミュニティカフェ「チャルカフェ」オープンにあたっての开店&運営資金を集めています。	小田原市で20年間続いたフェアトレードショップ「ちえのわハウス」が閉店したことを受け、地域の有志が集い、地域交流の場を絶やさないために、同じ場所で、フェアトレード・地産地消にこだわったコミュニティカフェを設立 【CF活用内容】 開業資金、初期運営資金 【整備実施日(予定日)】	 神奈川県 小田原市	charkh Cafe					●	~ 2015/02/13	100万円	24万円 残り40日時点		●											チャルカフェ友の会(仮称)への初年度入会ご招待、新年パーティご招待、ドリンクチケット、ランチチケット、糸紡ぎ体験チケット、チャルカフェオリジナルカディコットンてぬぐい、事業報告会への参加権等	Motion Gallery
41	FOREST of WISDOM 叡智の杜を守り、育てる世界に誇る叡智が集う杜を創造する「叡智の杜プロジェクト」	石川県小松市日用町に広がる天然の苔庭と日用杉林、それらの周りを囲う古民家という美しい環境を「叡智の杜」と名付け、しっかりと後世に伝えるべく、傷みが激しい古民家を修繕し、叡智の杜に集う人々の拠点を創造 【CF活用内容】 屋根、土間、床・壁、断熱加工、木材建具、塗装、内装、家具 【整備実施日(予定日)】	 石川県 小松市	一般社団法人 叡智の杜						●	~ 2014/10/14	888万円	【未達成】 154万1千円	805万9千円	●										苔の鉢植え、叡智の杜ポストカード、体験イベント参加チケット、小松市の酒蔵の新酒、施設利用チケット、杜での食事会への招待、完成記念碑に氏名刻印、叡智の杜名譽理事として完成式典へ招待等	Motion Gallery
42	閉館した映画館に地域コミュニティと、全国のクリエイターの拠点をつくりたい!	築90年の映画館をリノベーションし、地域コミュニティの活動の場を提供。国内外のクリエイターが集まり交流と制作を行う、映画館を核とした活気ある「場」を創造 【CF活用内容】 小ホールのリノベーション、備品 【整備実施日(予定日)】 2014/08~2014/11	 兵庫県 豊岡市	有限会社 石橋設計(個人)						●	~ 2014/11/20	200万円	【達成】 271万6千円	※「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」から補助金取得	●										メッセージカード、ドリンクチケット、城崎温泉外湯めぐり券、映画上映及びイベント招待券、劇場内に氏名刻印、1日劇場貸切権、広告スペース提供、オーダーメイドバッグ、豊岡周辺の観光案内等	Motion Gallery
43	N家の蔵再生プロジェクト 蔵から見える、未来の暮らし	地域の若者にまちづくりについて知ってもらい、興味をもってもらうために、若者を巻き込んで重要伝統的建造物群保存地区の指定建造物である「蔵の修繕」と「蔵を活用したイベント」を実施 【CF活用内容】 蔵の修繕・清掃、映像コンテンツの作成 【整備実施日(予定日)】	 岡山県 倉敷市	一般社団法人 倉敷未来機構						●	~ 2013/07/01	23万6千円	【未達成】 11万円		●	●									オリジナルポストカード、蔵出し市(購入優先券付き)への招待、蔵内に氏名を刻印した木札の設置、鳥瞰絵図、「御坂の家」無料招待券等	Motion Gallery
44	「大人が本気になる時がきた」中山間地域・倭文西の挑戦	地域に住む子どもたちが作成した計画書に基づき、「川や山を守って安全に楽しく遊べる地域づくり」「体験ツアーの実施による地域の魅力の再発見」の2つを実施 【CF活用内容】 河川空間の環境整備、水質調査、イベント実施 【整備実施日(予定日)】	 岡山県 久米郡 美咲町	倭文西まちづくり 協議会						●	~ 2013/02/28	35万円	【未達成】 12万円		●										「どんとこい収穫祭」への招待、協議会誌の発送「倭文西セット(こんにゃくやもち、大根、干し柿、ゆずなど季節のもの)」の送付等	Motion Gallery
45	耕作放棄地の棚田再生の拠点にしたい「雲の上の楽園・上山集楽に農山村シェアハウスをつくらう!」プロジェクト	上山の棚田再生の為に協力してくれる、地域外から訪れるボランティアたちのための施設として、上山集楽・農山村体験シェアハウスを整備 【CF活用内容】 シェアハウス整備 【整備実施日(予定日)】	 岡山県 美作市	KAI Touch Earth						●	~ 2012/09/08	50万円	【達成】 61万2千円		●	●	●								活動に関わるメール配信、「上山集楽農林体験シェアハウス」シェアオーナー権等	Motion Gallery
46	ALUMONDE あるもんで ~お金を介さない贈り物文化の発信地~	何かをもらうときは「贈り物」として受け取り、何かを譲るときは「贈り物」として手放すという、贈り物経済の考え方のもと、あるものとお互いに譲り合って生活する「贈り物文化」の拠点として、それを発信する場をつくる 【CF活用内容】 空き家の改修 【整備実施日(予定日)】	 東京都 国立市	個人 (吉澤裕紀)						●	~ 2014/12/01	17万円	【達成】 18万3千円		●										MotionGalleryでのコレクター限定UPDATE、オープニングパーティご招待、今あなたの「ほしいもん」を店頭とウェブ上で呼びかけ(1点限り)	Motion Gallery

◆クラウドファンディングを活用したまちづくり事例一覧

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	所在地	主体名	主体の種類				募集期間 または 達成日	CF 目標額	CF 達成状況	総事業費と 不足分調達方法	事業 タイプ			まちづくり タイプ					CF タイプ			リターン内容	仲介 事業者	
					自治 体	任意 団体	N PO	民間 事業者					その他	空き 家等 改修	新規 施設 整備	その他	定住 促進	拠点 づくり	景観 保全 形成	観光 交流	市街 地活 性化	その他	寄付 型			購入 型
47	徳島の町に交流型の小さい宿をつくろう！とくしまゲストハウス【uchincu】	お遍路さんをはじめとした、徳島を訪れる一人旅や長旅の方をターゲットに、旅行者の方にもっと気軽に徳島の町に遊びに来てもらえるようなゲストハウスを整備 【CF活用内容】 内装修繕、備品 【整備実施日（予定日）】 — 	徳島県 徳島市	uchincu		●				2015/01/25 ～	40万円	15万円 残り21日時点		●			●	●				●			サンクスメッセージ、特産品セット、オリジナルポストカード、宿泊チケット、オリジナル観光冊子、オリジナルイラストTシャツ、ツアー招待等	makuake
48	自分のまちは自分たちで作りたい！～住民の手でつくる集会所プロジェクト～	石巻市上釜地区に地域の人々が気軽に寄りあえる集会所を、KUMIKIという木のブロックを組み立てる方法により、住民皆の手でつくるプロジェクト 【CF活用内容】 集会所の建築、備品、イベント実施 【整備実施日（予定日）】 — 	宮城県 石巻市	上釜まじゃらいん		●					100万円	【達成】 103万5千円	600万円		●			●				●			ネームプレートの作成および集会場内での掲示、石巻の水産加工品セット、手芸品セット（コースター、小物入れ、人形）、間伐材で作成したコースター、KUMIKIツールキット等	makuake
49	鎌倉築90年 日本家屋シェア&カフェ『Co-Minka』プロジェクト	鎌倉幕府の御家人が暮らした街並みが今もそのまま残る静かなエリア、鎌倉二階堂に佇む築90年の平屋の古民家の保全活用を推進の一環として、次の世代に鎌倉の古民家を残してゆこうという想いのもと、この古民家を誰もが楽しめるコミュニティスペースにリノベーションを実施 【CF活用内容】 古民家の改修、カフェスペースの整備 【整備実施日（予定日）】 — 	神奈川県 鎌倉市	鎌倉Co-Minka Studio		●					50万円	【未達成】 12万円			●		●	●	●			●			食事券、焙煎コーヒー、鎌倉野菜の甘麺スムージー、各種ワークショップ参加券、オリジナルボトル、古民家スペース貸切等	makuake
50	被災したつるや菓子店を再開し、陸前高田初の和カフェをオープン！	東日本大震災により半壊し、営業を再開できずにいた和菓子の老舗「つるや菓子店」の再開のための修繕、及び新事業として2014年10月にグランドオープンを目指している和カフェ「tsuruya」の開店に必要な資材の調達 【CF活用内容】 釜、冷蔵設備、製氷機、椅子、テーブル等の設備 【整備実施日（予定日）】 — 	岩手県 陸前高田市	NPO法人 SET			●			2014/08/30 達成	100万円	【達成】 114万1千円		●	●		●						●		サンクスレター配信、和カフェ「tsuruya」オリジナルロゴステッカー、つるや菓子店ゆべし、少人数制の完全オーダーメイド式の現地ツアーコーディネート無料券、NPO法人SET三井俊介の講演への招待等	GREEN FUNDING
51	世界で一番カラフルな基地を神宮前に！東京に、もうひとつの2丁目をつくりたい！	LGBTをはじめとするセクシュアル・マイノリティの人、そうでない人も、年齢も国籍も越えて、いろんな人が自分らしく暮らし、働き、遊び、集えるような、オープンでクリエイティブなまちを東京につくり上げるため、その拠点となる「カラフルステーション」の整備 【CF活用内容】 家電設備、シアター整備 【整備実施日（予定日）】 — 	東京都 渋谷区	NPO法人 グッド・エイジ ング・エールズ		●				2014/05/02 達成	50万円	【達成】 134万5千円		●			●						●		オリジナルグッズ詰め合わせ（マグカップ、スポンジワイプ）、オープニングパーティへ招待、施設内のオリジナルチェアへの氏名刻印、カラフルステーション内施設利用券等	GREEN FUNDING
52	温泉をコワーキングスペースに！温泉と大自然の力に包まれながら、創造する場をつくる！	様々な人々が温泉につかりながら、出会い、つながり、新たなものが生まれていく場として、『温泉×コワーキングスペース＝癒しと共創の場』を創出し、鳴子温泉を世界に発信しようとする取組み 【CF活用内容】 施設のリノベーション 【整備実施日（予定日）】 — 	宮城県 大崎市	旅館大沼			●			2012/12/23 ～	380万円	【達成】 412万5千円		●			●						●		感謝メッセージ、五代目湯守の手書き御礼色紙、温泉木札、オリジナル日本手ぬぐい、素泊まり湯治券、シェア温泉館内に氏名掲示、宮城の湯めぐりツアー	COUNT DOWN
53	地域でつながる多世代居住シェアハウスを作ろう！荻窪家族プロジェクト	高齢者から若者まで地域でつながる、多世代居住シェアハウス「荻窪家族」を整備 【CF活用内容】 デッキの製作、共用部備品、企画運営 【整備実施日（予定日）】 — 	東京都 杉並区	ツバメアーキテクト			●			2014/12/15 ～ 2015/02/28	70万円	8万円 残り69日時点		●		●	●						●		感謝メッセージ、制作ワークショップへの参加権利、建築士による建築なんでも相談利用権、各種講座への参加権、荻窪まちあるきツアー、建築壁面タイルへの氏名刻印、記念樹に氏名掲載	WESYM

◆クラウドファンディングを活用したまちづくり事例一覧

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	所在地	主体名	主体の種類				募集期間 または 達成日	CF 目標額	CF 達成状況	総事業費と 不足分調達方法	事業 タイプ			まちづくり タイプ					CF タイプ			リターン内容	仲介 事業者		
					自治体	任意 団体	N P O	民間 事業者					その他	空き 家等 改修	新規 施設 整備	その他	定住 促進	拠点 づくり	景観 保全 形成	観光 交流	市街 地活 性化	その他	寄付 型			購入 型	投資 型
54	あなたのシードをリアルシード（丹波の黒豆や新米）でお返しします！丹波の地域活性拠点”みんなの家”改修プロジェクト	町づくりに意欲的なIターン者を招き入れ、Iターンならではの視点で田舎の課題を解決する事業を起し、地域を活性化させていくことを目的に、空き家を改修して“みんなの家”を整備。 【CF活用内容】 母屋2階の改修 【整備実施日（予定日）】 — 	兵庫県 丹波市	株式会社 みんなの家									●		●										●	丹波の黒豆、新米、施設壁面に氏名を掲載、フラワーイベントへの招待	WESYM
55	室蘭にある築99年の建物を、次の100年に引き継ぎたい！	小さな木造洋館「旧三菱資会社室蘭出張所」は、多くの室蘭市民から保存を願う声を持ち上がり、市民有志で一般社団法人を設立して維持保存・活用を目指しており、維持工事を実施する。 【CF活用内容】 2階部分の外装工事 【整備実施日（予定日）】 — 	北海道 室蘭市	一般社団法人 むろらん100年建 造物保存活用会									●			●									●	お礼メッセージ、オリジナルカレンダー、WEBページへの氏名記載、高留屋のバター煎餅・チーズ煎餅、HOQUSEI CANDLE MUSEUMの特製キャンドル、百穂米	WESYM